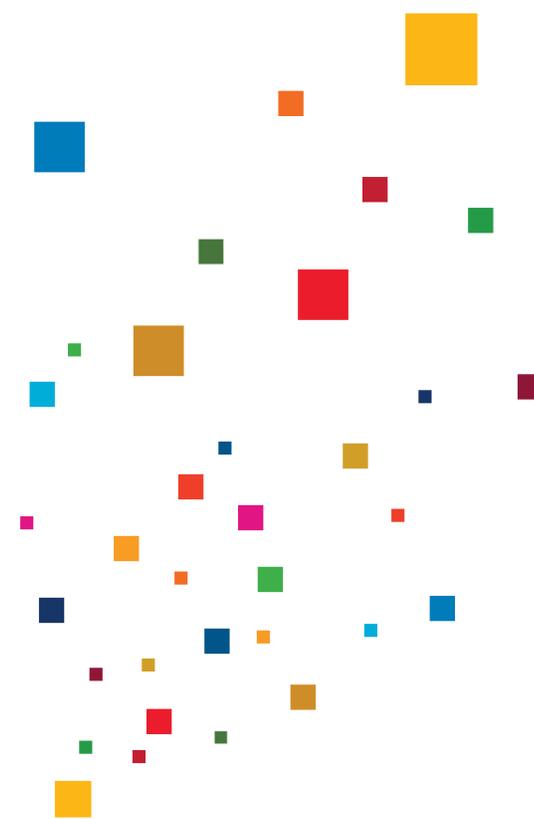
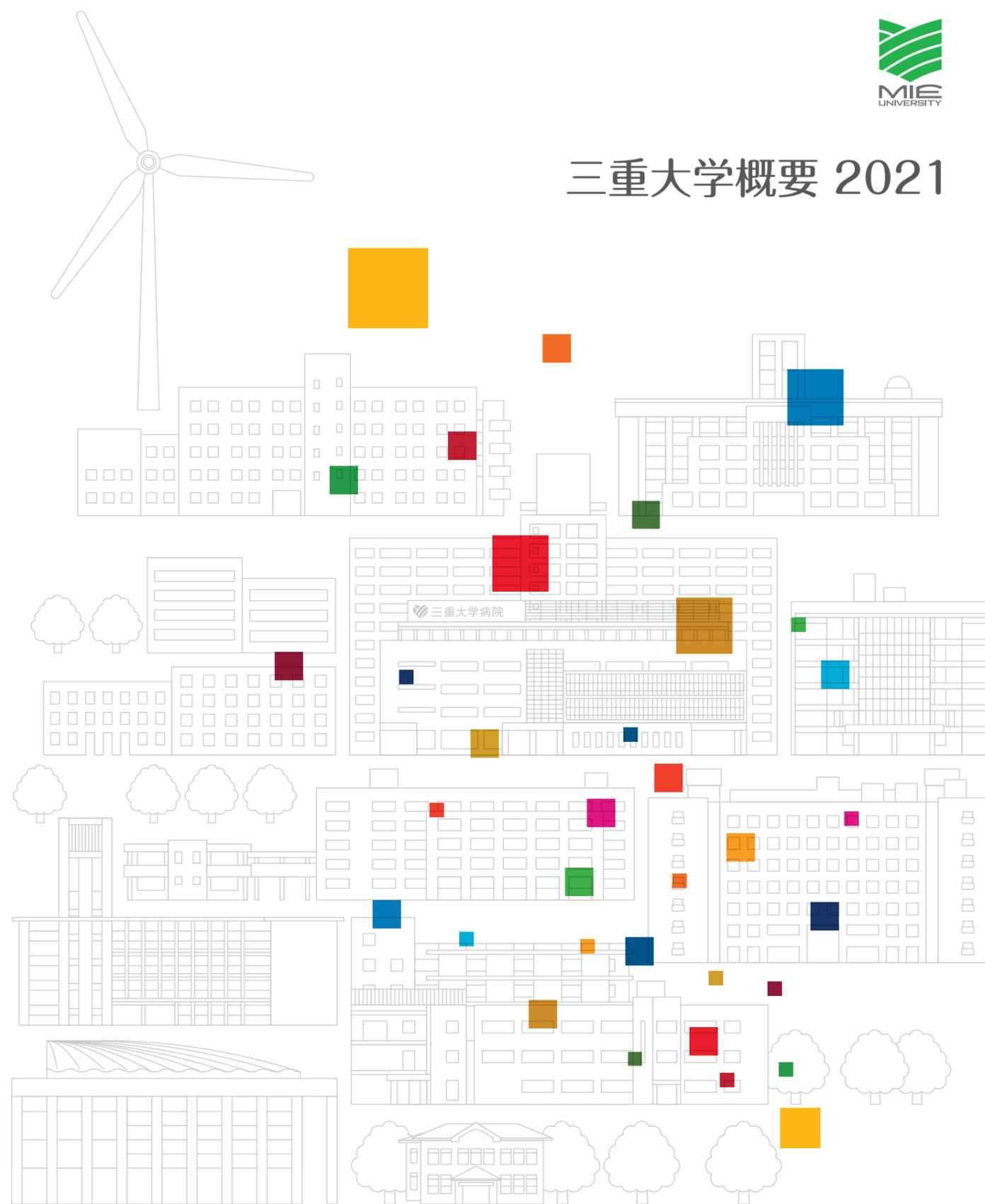




三重大学概要 2021



〒514-8507 三重県津市栗真町屋町1577
TEL : 059-232-1211 (代)

2021年7月 編集発行 / 三重大学企画総務部総務チーム広報室

MIE UNIVERSITY



目次

● 理念・三重大学を創る6つのビジョン	3
● 三重大学を数字で見る	5
● 運営組織	7
● 組織図	8
● 沿革	9
● 役職員	11
● 学部・大学院 (専攻・講座) / 教育研究施設等	13
● 三重大学リサーチセンター	17

《資料編》

● 職員数	18
● 学生定員及び現員	19
● 教育学部附属学校の定員等	19
● 奨学生数	20
● 令和3年度入学志願者数及び入学者数	21
● 都道府県別 入学志願者及び入学状況 (学部)	21
● 令和2年度 卒業者数・修了者数・学位授与数	22
● 令和2年度就職状況	23
● 産業別就職状況 (学部)・地域別就職状況 (学部)・都道府県別就職状況 (学部)	25
● 外国人留学生数 (学部・研究科等別)	26
● 令和2年度 国際交流事業一覧 (経費助成対象)	26
● 国際交流	27
● 情報ライブラリーセンター (図書館)	29
● 附属病院	30
● 令和3年度予算	31
● 令和2年度科学研究費助成事業及び民間等との共同研究等受入れ状況	31
● 厚生保健施設等	32
● 土地・建物	32
● 地域との相互友好協力に関する協定等	33
● 公開講座等	33
● 三重大学地域貢献活動支援	34
● 部局等配置図	35
● 位置図	37
● 本学への交通案内	37
● 部局等所在地	38

三重大学概略

■ 役員	9人	■ 収入・支出予算	48,330百万円
■ 教員	744人	■ 土地面積	5,509,550㎡
■ 職員	1,277人	■ 建物面積	321,608㎡
■ 学部学生	5,928人	■ 蔵書数	949,136冊
■ 大学院生	1,119人		
■ 留学生数	174人		
■ 海外大学間協定数	25力国・地域、66大学・機関		
■ 海外大学学部間協定数	24力国、49大学・機関		

令和3年度学年暦

■ 入学式	4/8	■ 後期授業開始	10/1
■ 前期授業開始	4/9	■ 後期授業終了	2/3
■ 三重大学記念日	5/31	■ 学位記授与式	3/25
■ 前期授業終了	7/30		

三重の力を世界へ

地域に根ざし、世界に誇れる
独自性豊かな教育・研究成果を生み出す。
～人と自然の調和・共生の中で～



三重大学は、伊勢湾の海、鈴鹿山脈・布引山地の樹々の緑、白い雲が浮かぶ大空に囲まれた美しい地域に根差し、世界に誇れる独自性豊かな教育・研究成果を生み出すことを目標にしています。

「つながる知、ひらく未来、地域共創大学」をキーワードに、教育・研究に加え医療を含めた三領域で、地域につながる大学を目指し、新しい時代で活躍できる人材を育成するとともに、そのための教育・研究成果を広く世界に発信し、大学の社会的責任を果たしていきます。

学長 伊藤 正明

基本理念

三重大学は、総合大学として、教育・研究の実績と伝統を踏まえ、「人類福祉の増進」「自然の中での人類の共生」「地域社会の発展」に貢献できる「人材の育成と研究の創成」を目指し、学術文化の受発信拠点となるべく、切磋琢磨する。

6つのビジョン ～グローバルな人材育成と世界水準の研究を核にした地域共創～

Active Learning

Society5.0 社会で
グローバルに活躍できる
人材の育成



Basic & Advanced Research

特色ある世界水準の
研究成果を社会に還元

Co-creation

地域共創と社会貢献に
つながる取組を展開



Diversity & Sustainability

国際化および
ダイバーシティの実現と
環境保全・SDGs の推進

Engagement

ガバナンス改革と
経営力の強化



Face Risk

ポスト・コロナ
ニューノーマル時代の安全・
危機管理体制の充実



この学章の様式は、文様として人生の実りを表す稲穂と、三重大学の理念である三翠（御空、波、森）を表すための浪輪（ROURIN）文様をアレンジした形態の二重リング構造。

二つの文様を絡め二重リング構造としたのは、大学の理念と卒業生の人生の実りが永きに渡って良好な関係を持ち続けるようにとの願いを込めたもの。

また、紋章は通常左右対称形が多いが、三重大学の自由で進取な校風を表す為敢えて左右非対称形とした。「SINCE1874」は三重大学の前身である師範学校の創立年であり、現状の5学部の前身中最も古いものである。



学部

5 学部 **9** 学科 **1** 課程

- 人文学部 文化学科、法律経済学科
- 教育学部 学校教育教員養成課程
- 医学部 医学科、看護学科
- 工学部 総合工学科
- 生物資源学部 資源循環学科、共生環境学科、生物圏生命化学科、海洋生物資源学科

大学院

6 研究科

- 人文社会科学研究科
- 教育学研究科
- 医学系研究科
- 工学研究科
- 生物資源学研究科
- 地域イノベーション学研究科

教職員数

(令和3年5月1日現在)

2,030人

役員 **9**人 教員 **744**人
職員 **1,277**人

学部学生数

(令和3年5月1日現在)

5,928人

外国人留学生数

(令和3年5月1日現在)

174人

大学院学生数

(令和3年5月1日現在)

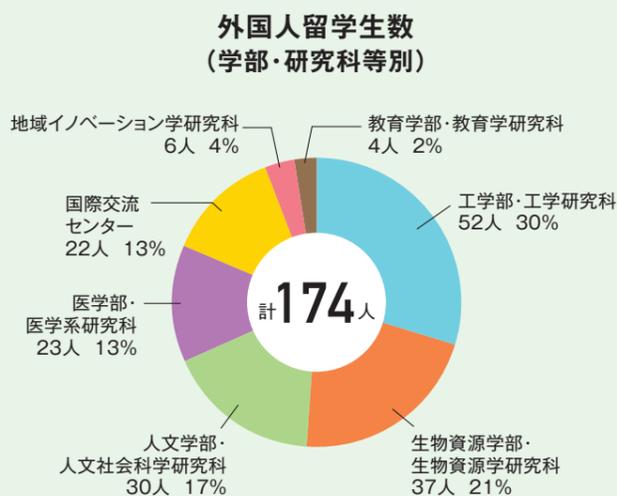
1,119人

海外留学・派遣学生数

(令和2年度)

1人

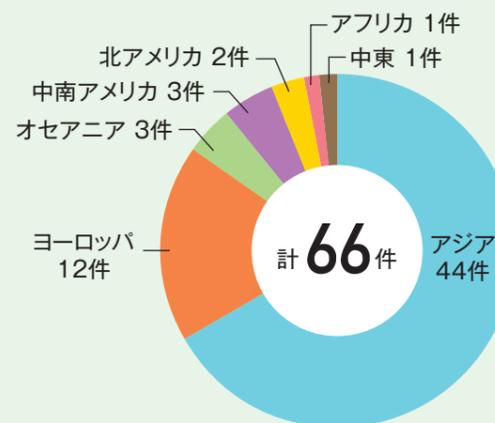
※新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、多数の留学等が延期または中止となった。



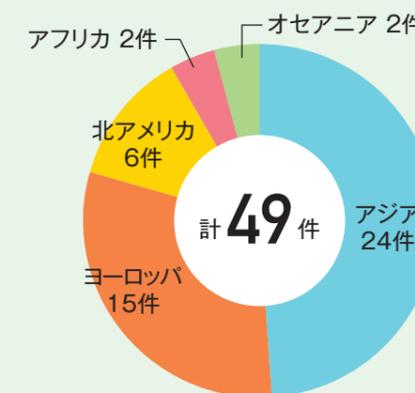
国際交流状況

(令和3年4月1日現在)

海外大学間協定数(25ヵ国)



海外大学学部間協定数(24ヵ国)



予算規模

(令和3年度)

収入・支出 **48,330** 百万円

民間企業等との共同研究件数

(令和2年度)

件数 **1,650** 件

金額 **1,930** 百万円

土地・建物面積

(令和3年5月1日現在)

土地面積 **5,509,550** m²
(うち借受地 93,299m²)

建物面積 **321,608** m²

情報ライブラリーセンター(図書館)

和書 719,196冊 洋書 229,940冊
計 **949,136** 冊 (令和3年4月1日現在)

入館者総数 **6,729** 人 (令和2年度)

医学部附属病院

(令和2年度)

病床数 **685** 床

入院患者延数 **184,997** 人

1日平均入院患者数 **506.8** 人

外来患者延数 **330,052** 人

1日平均外来患者数 **1,358.2** 人



監事 (2名)

役員会
(学長、理事6名)

(重要事項は役員会の議を経る)

学長

- 理事 (教育担当)・副学長
- 理事 (研究・社会連携担当)・副学長
- 理事 (企画・経営担当)・副学長
- 理事 (総務担当)・副学長
- 理事 (地域共創担当)・副学長/非常勤
- 理事 (広報・ブランディング担当)・副学長/非常勤

学長補佐 (10名)
特命学長補佐 (4名)

学長顧問 (6名)

学長アドバイザー (4名)

経営協議会

(主に経営面を審議)

学外有識者 10名
学長、理事、学内者 9名

- 参与 (情報・図書館担当)・特命副学長
- 副理事 (研究・防災担当)・副学長
- 副学長 (教育 (学生総合支援) 担当)
- 副学長 (教育 (入試・高大連携) 担当)
- 副学長 (教育 (教学マネジメント) 担当)
- 副学長 (社会連携担当)
- 副学長 (広報・ダイバーシティ担当)
- 副学長・附属病院長
- 副学長・事務局長
- 特命副学長 (教育改革担当)
- 特命副学長 (教育改革担当)
- 特命副学長 (医療担当)
- 特命副学長 (国際交流担当)
- 特命副学長 (戦略企画担当)
- 特命副学長 (環境・SDGs担当)

教育研究評議会

(主に教学面を審議)
(学長、理事、学内者27名)

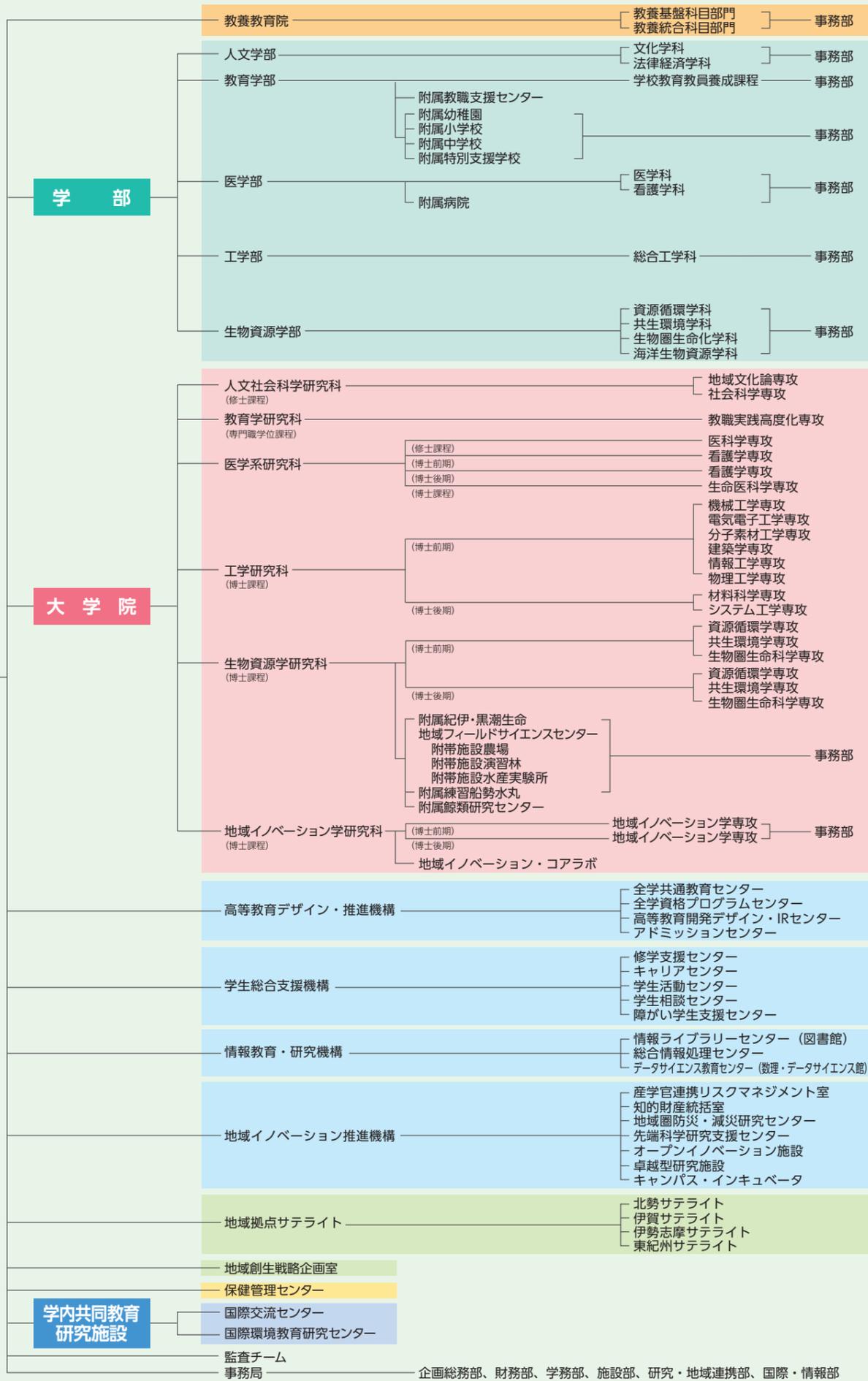
学長選考会議

学外者6名
学内者6名
理事1名

(学長を選考)



三重大学

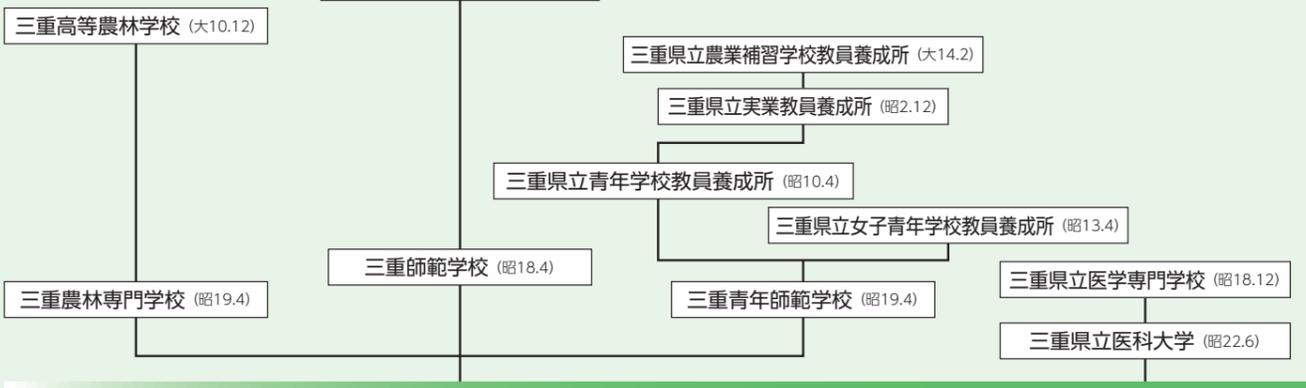


1874
明治7年

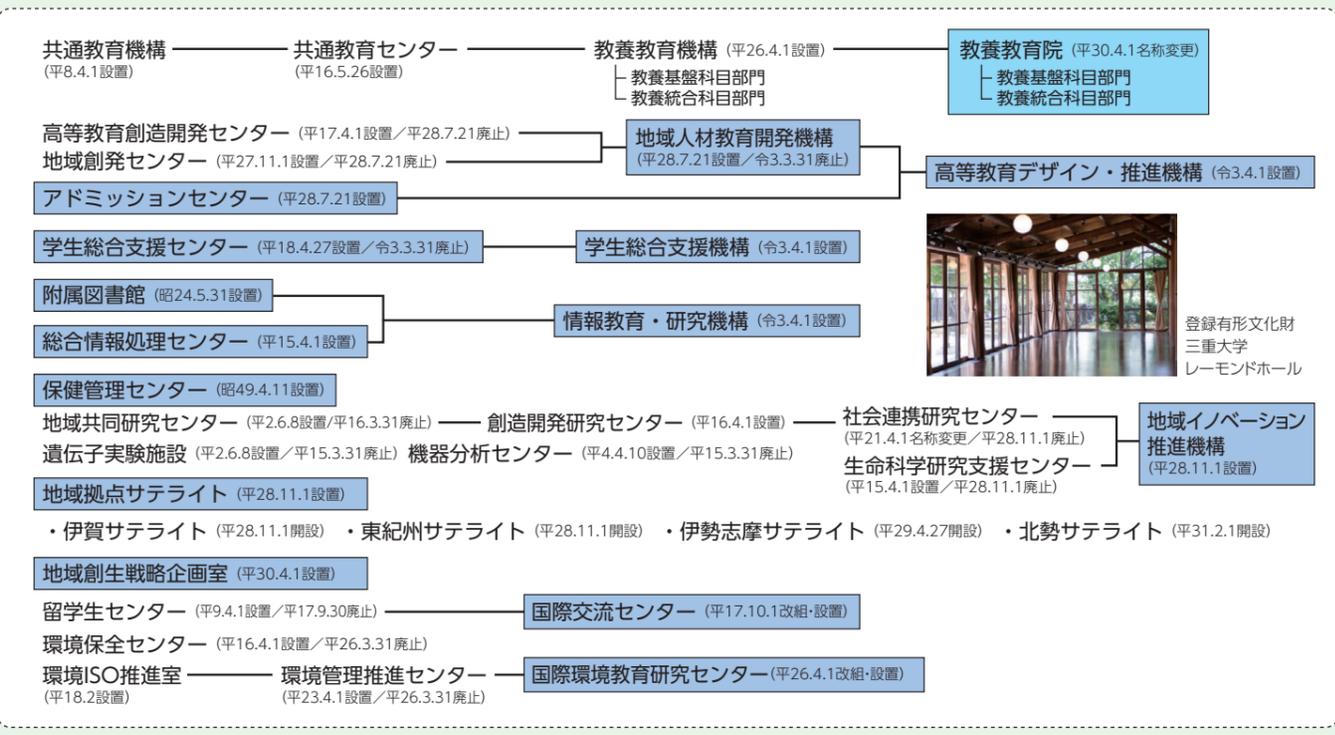


登録有形文化財 三重大学三翠会館

1912
大正元年



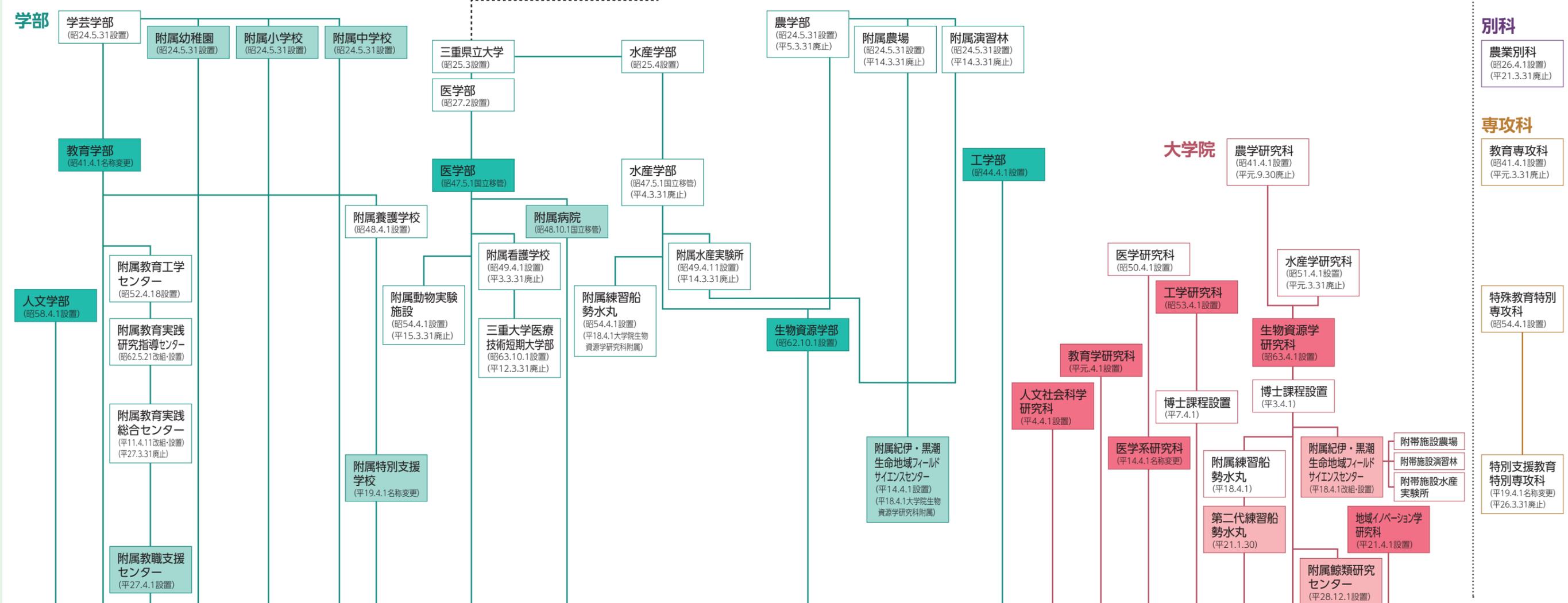
1945
昭和20年



登録有形文化財 三重大学レモンホール

三重大学 (昭和24年5月31日)

国立大学法人移行 (平16.4.1)





役職員

令和3年度

役員等

学長	伊藤 正明
理事 (教育担当)・副学長	鶴原 清志
理事 (研究・社会連携担当)・副学長	緒方 正人
理事 (企画・経営担当)・副学長	尾西 康充
理事 (総務担当)・副学長	今西 誠之
理事 (地域共創担当)・副学長	西岡 慶子
理事 (広報・ブランディング担当)・副学長	田中 里沙
監事 (業務監査)	服部 正興
監事 (会計監査)	小川 友香
参与 (情報・図書館担当)・特命副学長	梅川 逸人
副理事 (研究・防災担当)・副学長	酒井 俊典
副学長 (教育 (学生総合支援) 担当)	野崎 哲哉
副学長 (教育 (入試・高大連携) 担当)	藤田 達生
副学長 (教育 (教学マネジメント) 担当)	刈田 修一
副学長 (社会連携担当)	稲葉 忠司
副学長 (広報・ダイバーシティ担当)	村田真理子
副学長 (医学部附属病院長)	伊佐地秀司
副学長 (事務局長)	木下 孝洋

特命副学長

特命副学長 (教育改革担当)	島岡 要
特命副学長 (教育改革担当)	久保 雅敬
特命副学長 (医療担当)	池田 智明
特命副学長 (国際交流担当)	金子 聡
特命副学長 (戦略企画担当)	西村 訓弘
特命副学長 (環境・SDGs 担当)	朴 惠淑

学長補佐

学長補佐 (教育担当)	玉城 政和
学長補佐 (教育担当)	西出りつ子
学長補佐 (学生総合支援・IR 担当)	川中 善晴
学長補佐 (学生総合支援担当)	長屋 祐一
学長補佐 (入試担当)	岩崎 恭彦
学長補佐 (保健管理担当)	小林 由直
学長補佐 (感染対策担当)	山守 一徳
学長補佐 (情報担当)	山守 一徳
学長補佐 (国際交流担当)	王 秀崙
学長補佐 (広報担当)	松田 裕子

特命学長補佐

特命学長補佐 (教育担当)	久間 泰賢
特命学長補佐 (安全管理担当)	西村 哲二
特命学長補佐 (安全管理担当)	江藤 由美
特命学長補佐 (キャンパス緑花担当)	荻須 理

学長顧問

学長顧問	内田 淳正
学長顧問	楠井 嘉行
学長顧問	駒田 美弘
学長顧問	竹田 寛
学長顧問	鶴岡 信治
学長顧問	豊田 長康

学長アドバイザー

学長アドバイザー	伊藤 公昭
学長アドバイザー	珠玖 洋
学長アドバイザー	日高 弘義
学長アドバイザー	村田 吉優

経営協議会

(学内委員)	
学長	伊藤 正明
理事 (教育担当)・副学長	鶴原 清志
理事 (研究・社会連携担当)・副学長	緒方 正人
理事 (企画・経営担当)・副学長	尾西 康充
理事 (総務担当)・副学長	今西 誠之
理事 (地域共創担当)・副学長	西岡 慶子
理事 (広報・ブランディング担当)・副学長	田中 里沙
副学長 (事務局長)	木下 孝洋
副学長 (附属病院長)	伊佐地秀司

(学外委員)	
三重テレビ放送株式会社 相談役	志田 行弘
鈴鹿市長	末松 則子
三重県知事	鈴木 英敬
学校法人鈴鹿医療科学大学 理事長	高木 純一
公益社団法人三重県医師会 会長	二井 栄
三重県立学校長会 会長	眞崎 俊明
前 在セルビア及びモンテネグロ特命全権大使	丸山 純一
ICDAホールディングス株式会社 代表取締役社長	向井 弘光
株式会社NTTメディアサプライ株式会社 代表取締役社長	横山 桂子
元株式会社百五銀行 副頭取	渡辺 義彦

教育研究評議会評議員

学長	伊藤 正明
理事 (教育担当)・副学長	鶴原 清志
理事 (研究・社会連携担当)・副学長	緒方 正人
理事 (企画・経営担当)・副学長	尾西 康充
理事 (総務担当)・副学長	今西 誠之
理事 (地域共創担当)・副学長	西岡 慶子
理事 (広報・ブランディング担当)・副学長	田中 里沙
副理事 (研究・防災担当)・副学長	酒井 俊典
副学長・事務局長	木下 孝洋
副学長 (教育 (学生総合支援) 担当)	野崎 哲哉
副学長 (教育 (入試・高大連携) 担当)	藤田 達生
副学長 (教育 (教学マネジメント) 担当)	刈田 修一
副学長 (社会連携担当)	稲葉 忠司
副学長 (広報・ダイバーシティ担当)	村田真理子
副学長 (医学部附属病院長)	伊佐地秀司
人文学部長	藤田 伸也
教育学部長	伊藤 信成
医学系研究科長	須藤 啓広
工学研究科長	池浦 良淳
生物資源学研究科長	奥村 克純
地域イノベーション学研究科長	小林 一成
教養教育院長	大野 研
人文学部教授	遠山 敦
教育学部教授	松浦 均
医学系研究科教授	冨本 秀和
工学研究科教授	森 香津夫
生物資源学研究科教授	吉岡 基

事務局

事務局長	木下 孝洋
監査課長	粟生 泰幸
企画総務部長	中湖 博則
総務課長	坂井由加里
企画戦略課長	鷹野 雅一
人事労務課長	笹岡 修一
財務部長	小沢 文雄
財務課長	坂井 崇
経理課長	伊藤 玲子
契約課長	丹羽 章
学務部長	草川 弥生
教務課長	松原 行志
学生支援課長	河村 俊男
キャリア支援課長	富島 嘉夫
入試課長	福場 博文
施設部長	東 貞男
施設企画課長	松井 宏文
施設管理課長	橋本 健
施設環境課長	鈴木 律文
研究・地域連携部長	草川 雅彦
研究推進課長	大畑 歩
社会連携課長	駒田 雅彦
地域創生推進課長	小林 泰久
国際・情報部長	次良丸 章
情報・図書館課長	米津 友子
国際交流課長	小田 尚美

人文学部

学部長	藤田 伸也
副学部長	豊福 裕二
事務長	喜井 健二

教育学部

学部長	伊藤 信成
副学部長	宮岡 邦任
事務長	森本 修一
附属教職支援センター長	岡野 昇
附属幼稚園長	田中 伸明
附属小学校長	松浦 直己
附属中学校長	新田 貴士
附属特別支援学校長	秋元ひろと

大学院医学系研究科・医学部

研究科長 (兼：学部長)	須藤 啓広
副研究科長	島岡 要
副研究科長	野阪 哲哉

医学部附属病院

病院長	伊佐地秀司
副病院長	平山 雅浩
副病院長	佐久間 肇
副病院長	近藤 峰生
副病院長	鈴木 秀謙
副病院長・看護部長	江藤 由美
副病院長	兼児 敏浩
副病院長	高尾 仁二
副病院長	堀 浩樹
薬剤部長	岩本 卓也
医学・病院管理部長	井澤 克弘
総務課長	伊藤 敦士
経営管理課長	伊藤 利宏
学務課長	長谷川和也
医事課長	寺前 利治

大学院工学研究科・工学部

研究科長 (兼：学部長)	池浦 良淳
副研究科長	久保 雅敬
事務長	小林 浩司

大学院生物資源学研究科・生物資源学部

研究科長 (兼：学部長)	奥村 克純
副研究科長	神原 淳
副研究科長	橋本 篤
事務長	研屋 元弘
附属紀伊・黒潮生命地域フィールドサイエンスセンター長	松村 直人
附属練習船勢水丸船長	前川 陽一
附属鯨類研究センター長	吉岡 基

大学院地域イノベーション学研究科

研究科長	小林 一成
副研究科長	松田 裕子
副研究科長	三宅 秀人

教養教育院

院長	大野 研
副院長	綾野 誠紀
事務長	石川 祐子

高等教育デザイン・推進機構

機構長	鶴原 清志
-----	-------

学生総合支援機構

機構長	鶴原 清志
-----	-------

情報教育・研究機構

機構長	今西 誠之
-----	-------

情報ライブラリーセンター (図書館)

センター長	梅川 逸人
-------	-------

地域イノベーション推進機構

機構長	緒方 正人
-----	-------

地域拠点サテライト

統括者	伊藤 正明
-----	-------

地域創生戦略企画室

室長	伊藤 正明
----	-------

保健管理センター

所長	小林 由直
----	-------

各センター長

国際交流センター	金子 聡
国際環境教育研究センター	朴 惠淑

歴代学長

初代	岡出 幸生	昭24. 5.31~昭32. 5.31
事務取扱	中野 清作	昭32. 6. 1~昭32.12. 9
2代	野村 武衛	昭32.12.10~昭41.12. 9
事務取扱	角谷辰次郎	昭41.12.10~昭42. 2.28
3代	野田 福吉	昭42. 3. 1~昭45. 2.28
事務取扱	井町 勇	昭45. 3. 1~昭45. 3.16
4代	野田 福吉	昭45. 3.17~昭46.11. 8
事務取扱	岩本 喜一	昭46.11. 9~昭47. 6.30
事務取扱	榊原 慎吾	昭47. 7. 1~昭49. 2. 9
5代	三上 美樹	昭49. 2.10~昭55. 2. 9
6代	井澤 進	昭55. 2.10~昭61. 2. 9
7代	武田 進	昭61. 2.10~平 4. 2. 9
8代	武村 泰男	平 4. 2.10~平10. 2. 9
9代	矢谷 隆一	平10. 2.10~平16. 3.31
10代	豊田 長康	平16. 4. 1~平21. 3.31
11代	内田 淳正	平21. 4. 1~平27. 3.31
12代	駒田 美弘	平27. 4. 1~令 3. 3.31
13代	伊藤 正明	令 3. 4. 1~

◎ 教養教育院

三重大学では全学生が教養教育科目と専門教育科目を履修します。
 教養教育院は教養教育科目を提供します。教養教育科目は、全学生が履修する「共通カリキュラム」と各学部が指定する科目を履修する「目的別カリキュラム」から成ります。
 「共通カリキュラム」は「自律的・能動的学修力の育成」と「グローバル化に対応できる人材の育成」を理念とし、全学生が教養基盤科目（アクティブ・ラーニング、外国語、異文化理解、健康科学）と教養統合科目（地域理解・日本理解、国際理解・現代社会理解、現代科学理解）の中から定められた単位を履修します。
 「目的別カリキュラム」として基礎教育やキャリア教育の科目も履修できます。



部 門
教養基盤科目、教養統合科目

◎ 人文学部・大学院人文社会科学研究科

人文・社会科学の教育及び研究を通じて、地域文化の発展に寄与するとともに、人間と社会の在り方を根底から探究し、問題の解決に主体的に取り組む人材を育成します。



人文学部（2学科・4講座／2コース）		
	学 科	講 座／コ ー ス
学 部	文化	日本研究講座、アジア・オセアニア研究講座、ヨーロッパ・地中海研究講座、アメリカ研究講座
	法律経済	法政コース（統治システム履修プログラム・生活法システム履修プログラム）、現代経済コース（企業経営履修プログラム・地域経済履修プログラム）
大学院人文社会科学研究科（2専攻）		
	専 攻	
修士課程	地域文化論	
	社会科学	

◎ 教育学部・大学院教育学研究科

多様な分野からなる総合的な学部としての特長を生かし、人文・社会・自然科学を基礎とした発達や教育に関する深い専門性と職業人として十分な資質を備えた人材を育成します。



教育学部（1課程・13コース）		
	課 程	コ ー ス
学 部	学校教育教員養成	国語教育、社会科教育、数学教育、理科教育、音楽教育、美術教育、保健体育、技術・ものづくり教育、家政教育、英語教育、特別支援教育、幼児教育、学校教育
大学院教育学研究科（1専攻・2コース）		
	専 攻	教育領域／コ ー ス
専門職学位課程	教職実践高度化	学校経営力開発コース、教育実践力開発コース

附属教育研究施設	
名 称	設置目的及び研究部門等
教育学部附属教職支援センター	教員養成教育及び教師教育についての支援業務及び調査・研究の成果に基づく指導（教員養成支援部門、学校連携支援部門、研修開発支援部門、総合支援室）を行います。

◎ 大学院医学系研究科・医学部

確固たる使命感と倫理観をもつ医療人を育成し、豊かな創造力と研究能力を養い、人類の健康と福祉の向上につとめ、地域および国際社会に貢献します。



大学院医学系研究科			
	専 攻	講 座	教育研究分野
博士課程・修士課程	生命医科学（博士課程）	基礎医学系	組織学・細胞生物学、発生再生医学、生化学、幹細胞発生学、分子生理学、修復再生生理学、腫瘍病理学、統合薬理学、分子病態学、感染症制御医学・分子遺伝学、免疫学、医動物・感染医学、環境分子医学、公衆衛生・産業医学、法医学科学、医学医療教育学、免疫制御学、動物機能ゲノミクス、遺伝子病態制御学、細胞生物学・再生医療学
		臨床医学系	循環器・腎臓内科学、血液・腫瘍内科学、消化器内科学、呼吸器内科学、代謝内分泌内科学、神経病態内科学、リウマチ膠原病内科学、家庭医療学、精神神経科学、小児科学、皮膚科学、放射線医学、肝胆膵・移植外科学、消化管・小児外科学、胸部心臓血管外科学、乳腺外科学、産科婦人科学、脳神経外科学、運動器外科学・腫瘍集学治療学、腎泌尿器外科学、眼科学、耳鼻咽喉・頭頸部外科学、口腔・顎顔面外科学、形成外科学、麻酔集中治療学、臨床麻酔科学、救急災害医学、リハビリテーション医学、臨床薬理学、病態解析内科学、新生児学、成育医学、健康増進・予防医療学、臨床がんゲノム学、臨床形態異常学
	医科学（修士課程）	（産学官連携講座）臨床創薬研究学	臨床創薬学
		（産学官連携講座）システムズ薬理学	システムズ薬理学
		（産学官連携講座）個別化がん免疫治療学	個別化がん免疫治療学
		（寄附講座）認知症医療学	認知症医療学
		（寄附講座）先進医療外科学	先端的外科技術開発学
		（寄附講座）スポーツ整形外科学	スポーツ整形外科学
		（寄附講座）先進画像診断学	先進画像診断学
		（寄附講座）先進がん治療学	先進がん治療学
（寄附講座）先進血液腫瘍学	先進血液腫瘍学		
		（多様な新ニーズに対応する「がん専門医療人材（がんプロフェッショナル）」養成プラン）放射線腫瘍学	放射線腫瘍学
大学院医学系研究科			
	専 攻	領 域	教育研究分野
博士前期課程	看護学	基盤看護学	看護教育学、看護管理学、実践基礎看護学
		実践看護学	がん看護学、成人看護学、母性看護・助産学、小児看護学、老年看護学
		広域看護学	精神看護学、地域看護学
博士後期課程	看護学		看護教育学、実践基礎看護学、成熟期看護学、母子看護学、精神・ストレス健康科学、地域看護学
医学部 2学科			
	学 科		
学 部	医学科		
	看護学科		

● 大学院工学研究科・工学部

工学の専門分野を教授することを通じて、知的理解力・倫理的判断力・応用的活用力を備えた人材を育成するとともに、科学技術の研究を通じて、自然の中での人類の共生、福祉の増進、および社会の発展に貢献することを目指します。



大学院工学研究科（前期課程：6専攻・15講座、後期課程：2専攻・5講座）			
	専攻	講座	
博士 前期課程	機械工学	量子・電子機械、機能加工、環境エネルギー	
	電気電子工学	電気システム工学、情報・通信システム工学、電子物性工学	
	分子素材工学	分子設計化学、生物機能工学、素材化学	
	建築学	建築デザイン、建築マネジメント	
	情報工学	コンピュータサイエンス、知能工学	
博士 後期課程	物理学	量子工学、ナノ工学	
	材料科学、システム工学	材料物性、材料化学、電気情報システム、設計システム、循環システム設計	
工学部（1学科・5コース・17講座）			
	学科	コース	講座
学部	総合工学	機械工学	ロボティクス・メカトロニクス、機能創成プロセス、機械物理学、環境エネルギー
		電気電子工学	電気システム工学、情報・通信システム工学、電子物性工学、物理学
		応用化学	物理化学、無機分析化学、有機化学、生命化学
		建築学	建築学
		情報工学	コンピュータサイエンス、情報ネットワーク工学、知能システム工学、人間情報学

● 大学院生物資源学研究科・生物資源学部

自然と人類の共存を図り、生物資源の適切な開発と利用を追求する学問を確立し、その基礎的、応用的な科学技術を教授・研究することによって、独創性と専門性を兼ね備えた人材養成を目指します。



大学院生物資源学研究科（前期課程：3専攻・9講座、後期課程：3専攻・6講座）			
	専攻	講座	
博士 前期課程	資源循環学	農業生物学、森林資源環境学、国際・地域資源学	
	共生環境学	地球環境学、環境情報システム工学、農業土木学	
	生物圏生命科学	生命機能化学、海洋生命分子化学、海洋生物学	
博士 後期課程	資源循環学	資源循環システム科学、国際資源循環科学	
	共生環境学	気象・地球システム学、環境・生産科学	
	生物圏生命科学	応用生命化学、海洋生物科学	
生物資源学部（4学科、9コース）			
	学科	コース	
学部	資源循環学	農業生物学教育コース、森林資源環境学教育コース、グローバル資源利用学教育コース	
	共生環境学	地球環境学教育コース、環境情報システム学教育コース、農業土木学教育コース	
	生物圏生命科学	生命機能化学教育コース、海洋生命分子化学教育コース	
	海洋生物資源学	海洋生物資源学教育コース	

附属教育研究施設	
名称	設置目的及び研究部門等
生物資源学研究科 附属紀伊・黒潮生命地域 フィールドサイエンスセンター	紀伊半島全域と黒潮流域に広がる山から海までの生態系を対象に、人間と自然との共存を目指す総合科学の実習教育・研究施設
附帯施設農場	農地生産業務、果樹園芸業務、施設栽培業務、農産加工業務、機械・圃場管理業務、畜産管理業務、教育学部技術教育コースからなる農学及び地域環境の実習教育・研究施設
附帯施設演習林	森林資源学並びに森林・地域環境保全の実習教育・研究施設
附帯施設水産実験所	海洋DXの展開、漁業生産に関するIT・AIの導入、漁業環境に関するビッグデータの活用、水産科学、海洋生物学並びに海洋環境保全の実習教育・研究施設
生物資源学研究科 附属鯨類研究センター	海洋生物資源としての鯨類の持続的利用に関する基礎から応用にいたる研究を推進するための研究施設
生物資源学研究科 附属練習船勢水丸 (教育関係共同利用拠点)	水産学・海洋生物学・海洋環境学に関する実習並びに研究調査
地域イノベーション学研究科コアラボ	高度専門職業人の育成及び大学の研究成果を社会に還元することを目的として、産学官連携による共同研究を実施する施設

● 大学院地域イノベーション学研究科

現代の産業社会、特に三重地域圏などの地方産業界で生じている社会ニーズと大学院における教育の乖離を打破し、地方の衰退を食い止められる人材を養成するために「地域イノベーション学研究科」を設置し、「プロジェクト・マネジメントができる研究開発系人材」および「地域にゼロから1を創造できるソーシャル・アントレプレナー人材」を育成し、地域社会に輩出します。



大学院地域イノベーション学研究科（2専攻・4ユニット）			
	専攻	講座	
博士 前期課程	地域イノベーション学	工学イノベーションユニット、バイオイノベーションユニット、社会イノベーションユニット	
博士 後期課程	地域イノベーション学	地域新創造ユニット	

● 高等教育デザイン・推進機構

高等教育デザイン・推進機構では、各部局等と連携・協働し、三重大の教育目標の達成に向けた教育諸活動の創造、開発を推進するとともに、教育の質保証に向けた取組の支援を行います。これらの目的を果たすため、機構内に4つのセンターを設置し、学修者本位の教育の実現に向けた教学マネジメントに取り組みます。
・全学共通教育センター ・全学資格プログラムセンター ・高等教育開発デザイン・IRセンター ・アドミッションセンター

● 学生総合支援機構

学生総合支援機構では、「三重大における学生支援の基本方針」、「三重大キャリア教育方針」及び「三重大における障がいのある学生の支援に関する基本方針」を踏まえ、各部局および学内関連組織と連携を図りながら、学生支援に取り組みます。
機構内に設置されている5つのセンター、学生自身による学生支援（ピア・サポート）毎に方針を定め、学生を支援します。
・修学支援センター ・キャリアセンター ・学生活動センター ・学生相談センター ・障がい学生支援センター

● 情報教育・研究機構

情報教育・研究機構では各部局等と連携・協働し、三重大の情報に係る教育及び研究の推進をするとともに、学術情報資源の収集・提供、情報基盤環境の拡充整備をすることを目的とします。機構には次の3つのセンターがあります。
〈情報ライブラリーセンター（図書館）〉
研究支援機能、学習支援機能、地域貢献機能を3本柱とする情報ライブラリーセンターは、隣接する環境・情報科学館とともに、知を獲得・創出し、共有する場となります。
〈総合情報処理センター〉
教育システム、各種サーバーから、インターネットに接続されたキャンパスネットワークまでの多種多様な機器を管理運用することで教育、研究の支援を行います。またネットワークセキュリティの基礎を提供します。
〈データサイエンス教育センター（数理・データサイエンス館）〉
数理・データサイエンス館を拠点に地域社会と連携し、三重大におけるリテラシーとしてのデータサイエンス教育を促進することを目的とします。

● 地域イノベーション推進機構

地域イノベーションの推進に向けて、三重大が戦略的に展開する研究活動を支援・推進するとともに、三重大の教育研究資源を活用した成果の社会還元と、地域の発展に寄与する人材育成活動への支援を目的とします。
・産学官連携リスクマネジメント室 ・知的財産統括室 ・地域圏防災・減災研究センター ・先端科学研究支援センター
・オープンイノベーション施設 ・卓越型研究施設 ・キャンパス・インキュベータ

● 地域拠点サテライト

県内全域を三重大の教育研究フィールドと位置付け、多様な地域特性を有する4つの地域サテライト（北勢サテライト、伊賀サテライト、伊勢志摩サテライト、東紀州サテライト）を展開しています。各地域サテライトにおいては、自治体・教育機関等との連携および協力をもとに、特色豊かな活動拠点が置かれ、教員や学生がフィールドワーク等の実践的な教育研究活動を行っています。また、これら4つの地域サテライトが地元企業や自治体と大学を繋ぐハブ機能としての役割を担うことで、地域課題の発見・共有、共同研究・共同プロジェクト等を通じた課題解決等に全学的に取り組みながら、三重大の教育研究力の向上に加え、地域創生や地域の人材育成に貢献しています。

● 地域創生戦略企画室

三重大の重要な使命である教育力・研究力の強化と深化を図るとともに、教育研究成果を積極的に社会に還元し、地域創生に寄与することを目的としています。学長の強いリーダーシップの下、本学が地域の企業や自治体等との組織対組織による戦略的なプロジェクト（地域創生プロジェクト）を企画・展開することで、本学における教育・研究の深化を目指します。さらに、この地域創生プロジェクトに学内の教職員・学生、あるいは地域の企業や行政職員が参画することで、地域共創を牽引する基幹人材の育成を目指します。

● 保健管理センター

教職員及び学生の健康の保持増進を図るための専門的業務を行うところで、医師・保健師・看護師等が“こころ”と“からだ”両面の相談に応じています。また、定期的な健康診断も行っています。

● 学内共同教育研究施設

名称	設置目的及び研究部門等
国際交流センター	国際交流事業及び国際教育を通じて国際的な課題の解決に貢献できる人材を養成し、三重大及び地域の国際化に寄与することを目的として設置され、海外大学との学術交流協定の締結、学生の海外留学、語学研修、留学生への日本語教育、インターシップ、就職支援、日本人学生への国際教育、部局の国際活動の支援等を行っています。
国際環境教育研究センター	上浜キャンパス（附属病院を除く）において、学生を中心とした環境マネジメントシステム（EMS）が国際標準規格（ISO14001：2015）に適合していることが確認され、令和元年11月19日、「ISO14001」を継続認証しました（初期登録平成19年11月）。現在は環境マネジメントシステムの継続的改善を図るとともに、環境先進大学として環境教育・環境研究を推進し、大学の社会的責任（USR）を果たす活動を行っています。また、教育研究活動に伴い排出される廃水、廃棄物、大気汚染物質等の適切な管理運営を行い、公害を防止し、環境の安全確保を図ります。

資料編

推進室

名称	設置目的及び研究部門等
博学連携推進室	博物館等との組織的な協力及び連携事業を推進することにより、地域における教育・研究のネットワークを発展させます。
男女共同参画推進室	本学では、平成20年7月に「三重大学男女共同参画宣言」を行い、男女共同参画推進委員会の下、男女共同参画推進学生委員会と共に、女性活躍推進、ワーク・ライフ・バランス及び次世代育成支援対策等に配慮した働きやすい職場環境づくりに取り組んでおり、昨年5月には「子育てサポート企業」として、厚生労働省の認定（くるみん認定）も受けました。男女共同参画推進室は、教養教育における授業「男女共同参画基礎」の開講や、教員が出産・子育て又は介護等と研究の両立ができるよう支援する「研究補助者雇用経費助成事業」の実施、三重県等と連携した意識啓発事業、イクボス宣言等、各種事業の実施で貢献します。

その他の施設

名称	設置目的及び研究部門等
環境・情報科学館 (Mie Environmental & Informational Platform : MEIPL)	情報ライブラリーセンターと一体化したアカデミックcommons※の一角であり、「世界に誇れる環境先進大学」を目指す本学が行う、低炭素社会の構築・形成過程を発信する中心施設です。1階は環境教育や研究・地域コミュニティとの交流スペース、2階は全面がラーニングcommons、3階は、廊下側の壁がないオープン・スクール形式の教室（PBL演習室）として機能しています。 ※アカデミックcommons…ヒトやモノを含むさまざまな情報資源と交流・協働することによって、知を生み出したり、その知を共有したりする場。
数理・データサイエンス館 (CeMDS)	必携ノートパソコンなどのICT（情報通信技術）機器の利活用・教育学習支援による数理・データサイエンス（DS）人材育成を行い、データサイエンス教育・人材育成による地域社会の情報技術発展への貢献を目的とします。

三重大学リサーチセンター

卓越型リサーチセンター

令和3年4月1日現在

番号	センターの名称	代表者名
1	三重大学次世代型電池開発センター	理事 今西 誠之
2	三重大学人間共生ロボティクス・メカトロニクスリサーチセンター	工学研究科 教授 池浦 良淳
3	三重大学特異構造の結晶科学リサーチセンター	地域イノベーション学研究科 教授 三宅 秀人
4	三重大学次世代型VLPワクチン研究開発センター	医学系研究科 教授 野阪 哲哉
5	三重大学次世代創薬ゼブラフィッシュスクリーニングセンター	医学系研究科 講師 島田 康人
6	三重大学コーディネート育種基盤創生リサーチセンター	地域イノベーション学研究科 教授 諏訪部圭太

若手リサーチセンター

令和3年4月1日現在

番号	センターの名称	代表者名
1	三重大学モーションコントロールリサーチセンター	工学研究科 助教 矢代 大祐
2	三重大学新たな需要を喚起する循環型農業リサーチセンター	生物資源学研究科 講師 坂井 勝

リサーチセンター

令和3年4月1日現在

番号	センターの名称	代表者名
1	三重大学環境エネルギー工学研究センター	工学研究科 教授 廣田 真史
2	三重大学地域ECOシステム研究センター	地域イノベーション学研究科 教授 矢野 竹男
3	三重大学メディカルゼブラフィッシュ研究センター	医学系研究科 教授 丸山 一男
4	三重大学脳解析センター	医学系研究科 教授 成田 正明
5	三重大学マトリックスバイオロジー研究センター	医学系研究科 教授 今中 恭子
6	三重大学ソフトマターの化学リサーチセンター	工学研究科 教授 鳥飼 直也
7	三重大学次世代ICTリサーチセンター	工学研究科 教授 成瀬 央
8	三重大学バイオエンジニアリング国際教育研究センター	医学系研究科 教授 鳥岡 要
9	三重大学環境低負荷プロセスリサーチセンター	工学研究科 教授 金子 聡
10	三重大学複合的がん免疫療法センター	医学研究科 産学官連携講座 准教授 宮原 慶裕
11	三重大学難病研究センター	医学系研究科 教授 ガバザ エステバン
12	三重大学海藻バイオフィナリー研究センター	生物資源学研究科 准教授 柴田 敏行
13	三重大学先天性心疾患・川崎病センター	附属病院 准教授 三谷 義英
14	三重大学スマートセルイノベーション研究センター	生物資源学研究科 教授 田丸 浩
15	三重大学初等教育におけるドローンの教育利用研究センター	教育学部 教授 萩原 彰
16	三重大学先端医科学グローバルリサーチセンター	医学系研究科 教授 稲垣 昌樹
17	三重大学科学的地域環境人材育成リサーチセンター	工学研究科 教授 金子 聡
18	三重大学樹木医学リサーチセンター	生物資源学研究科 教授 中島 千晴

職員数

令和3年5月1日現在

区分 部局等	学長	理事	監事	大学教員				小計	附属学校 教員	その他 職員	小計	合計
				教授	准教授	講師	助教					
学長・理事・監事	1(0)	6(2)	2(1)					9(3)			0(0)	9(3)
事務局等								0(0)		179(65)	179(65)	179(65)
教養教育院				8(2)	8(4)	1(0)		17(6)		8(3)	8(3)	25(9)
高等教育デザイン・推進機構					1(0)	1(0)		2(0)			0(0)	2(0)
学生総合支援機構						3(1)		3(1)			0(0)	3(1)
情報教育・研究機構					2(1)		3(1)	5(2)		3(1)	3(1)	8(3)
地域イノベーション推進機構				2(0)	5(0)		7(1)	14(1)		5(3)	5(3)	19(4)
地域拠点サテライト					2(0)			2(0)			0(0)	2(0)
地域創生戦略企画室				3(1)	1(0)		2(1)	6(2)		1(0)	1(0)	7(2)
国際交流センター				1(1)	2(2)		1(0)	4(3)			0(0)	4(3)
国際環境教育研究センター							1(0)	1(0)			0(0)	1(0)
保健管理センター				2(0)		1(1)		3(1)		2(2)	2(2)	5(3)
人文学部				38(10)	19(4)		1(1)	58(15)		9(5)	9(5)	67(20)
大学院教育学研究科				3(0)	4(2)			7(2)			0(0)	7(2)
教育学部				42(8)	17(6)	3(2)		62(16)		9(6)	9(6)	71(22)
附属幼稚園								0(0)	7(6)		7(6)	7(6)
附属小学校								0(0)	26(8)	5(4)	31(12)	31(12)
附属中学校								0(0)	27(9)		27(9)	27(9)
附属特別支援学校								0(0)	29(11)		29(11)	29(11)
大学院医学系研究科				46(11)	28(9)	14(0)	42(14)	130(34)		7(4)	7(4)	137(38)
医学部						2(2)	10(3)	12(5)			0(0)	12(5)
附属病院				10(2)	19(0)	46(5)	133(35)	208(42)		890(696)	890(696)	1098(738)
大学院工学研究科				35(0)	43(2)	2(0)	18(2)	98(4)		27(9)	27(9)	125(13)
大学院生物資源学研究科				42(2)	33(4)	3(1)	12(1)	90(8)		10(6)	10(6)	100(14)
附属紀伊・黒潮生命地域フィールドサイエンスセンター								0(0)		19(6)	19(6)	19(6)
附帯施設農場				2(0)	1(0)			3(0)			0(0)	3(0)
附帯施設演習林					2(0)			2(0)			0(0)	2(0)
附帯施設水産実験所				1(0)				1(0)			0(0)	1(0)
附属鯨類研究センター				3(0)	3(0)		1(1)	7(1)			0(0)	7(1)
附属練習船勢水丸					1(0)		1(0)	2(0)		14(0)	14(0)	16(0)
大学院地域イノベーション学研究科				6(0)	1(0)			7(0)			0(0)	7(0)
総計	1(0)	6(2)	2(1)	244(37)	192(34)	76(12)	232(60)	753(146)	89(34)	1,188(810)	1,277(844)	2,030(990)

*理事のうち2名は非常勤職員。 *監事のうち1名は非常勤職員。 *休職者及び育児休業者を含まない。 *（ ）内は女性数を内数で示す。 *附属学校教員には特別教員を含む。

寄附講座・産学官連携講座・寄附研究部門

講座	区分	設置数	大学教員				小計	非常勤 教員	合計
			教授	准教授	講師	助教			
大学院医学系研究科	寄附講座	9講座	5(1)		2(0)	3(1)	10(2)	1(0)	11(2)
	産学官連携講座	3講座	2(0)	1(0)		1(0)	4(0)	2(0)	6(0)
医学部	寄附講座	10講座	5(0)	1(1)	2(0)	7(0)	15(1)		15(1)
附属病院	寄附研究部門	3部門				4(0)	4(0)		4(0)
合計			12(1)	2(1)	4(0)	15(1)	33(3)	3(0)	36(3)

*（ ）内は女性数を内数で示す。

○ 学生定員及び現員

() 内は、外国人留学生数を内数で示す。

令和3年5月1日現在

区分	1年次				2年次				3年次				
	定員	男	女	計	定員	男	女	計	定員	男	女	計	
人文学部	文化学科	92	28	67(1)	95(1)	92	38(2)	57	95(2)	102	34(2)	70(1)	104(3)
	法律経済学科	153	83	80	163	153	96(1)	68	164(1)	173	109	72	181
	計	245	111	147(1)	258(1)	245	134(3)	125	259(3)	275	143(2)	142(1)	285(3)
教育学部	学校教育教員養成課程	200	71	129	200	200	74	131	205	200	78	127	205
	人間発達科学課程												
	計	200	71	129	200	200	74	131	205	200	78	127	205
医学部	医学科	125	73	52	125	125	86	43	129	125	77	46	123
	看護学科	80	2	78	80	80	5	77	82	90	4	75	79
	計	205	75	130	205	205	91	120	211	215	81	121	202
工学部	機械工学科												
	電気電子工学科												
	分子素材工学科												
	建築学科												
	情報工学科												
	物理工学科												
	総合工学科	400	348(2)	52(1)	400(3)	400	345(1)	57	402(1)	430	374(3)	67	441(3)
	計	400	348(2)	52(1)	400(3)	400	345(1)	57	402(1)	430	374(3)	67	441(3)
生物資源学部	資源循環学科	70	43	32	75	70	37	35	72	73	44	29	73
	共生環境学科	70	51	21	72	70	49	23	72	73	55	22	77
	生物圏生命科学科												
	生物圏生命化学科	80	32	51	83	80	32	49(1)	81(1)	82	35	51	86
	海洋生物資源学科	40	29	13	42	40	29	12	41	42	28	13	41
	計	260	155	117	272	260	147	119(1)	266(1)	270	162	115	277
合計	1,310	760(2)	575(2)	1,335(4)	1,310	791(4)	552(1)	1,343(5)	1,390	838(5)	572(1)	1,410(6)	

4年次				5年次				6年次				合計			
定員	男	女	計	定員	男	女	計	定員	男	女	計	定員	男	女	計
102	40(4)	88(2)	128(6)									388	140(8)	33%	282(4)
173	116(1)	102	218(1)									652	404(2)	56%	322
275	156(5)	190(2)	346(7)									1,040	544(10)	47%	604(4)
200	93	127	220									800	316	38%	514
		1(1)	1(1)											1(1)	100%
200	93	128(1)	221(1)									800	316	38%	515(1)
125	96	37	133	125	92	40	132	125	70	45	115	750	494	65%	263
90	4	79	83									340	15	5%	309
215	100	116	216	125	92	40	132	125	70	45	115	1,090	509	47%	572
90	108(2)	6(1)	114(3)									90	108(2)	95%	6(1)
90	112(3)	2	114(3)									90	112(3)	98%	2
100	79(1)	25	104(1)									100	79(1)	76%	25
50	44(2)	15	59(2)									50	44(2)	75%	15
60	75	3	78									60	75	96%	3
40	39(1)	6	45(1)									40	39(1)	87%	6
												1,230	1,067(6)	86%	176(1)
430	457(9)	57(1)	514(10)									1,660	1,524(15)	87%	233(2)
73	47	31	78									286	171	57%	127
73	67	18	85									286	222	73%	84
	2	1	3									2	67%	1	
82	41	45	86									324	140	42%	196(1)
42	30	14	44									164	116	69%	52
270	187	109	296									1,060	651	59%	460(1)
1,390	993(14)	600(4)	1,593(18)	125	92	40	132	125	70	45	115	5,650	3,544(25)	60%	2,384(8)

大学院	人文社会科学研究科	15	3	4(1)	7(1)	15	13(6)	12(4)	25(10)					
	教育学研究科	修士課程					27	12(1)	15(2)	27(3)				
		専門職学位課程	25	14	4	18	14	14	3	17				
	医学系研究科	修士課程(医科)	12	2		2	12	4	4	8				
		博士前期課程(看護)	11	3	7	10	11	3	20(1)	23(1)				
		博士後期課程(看護)	3		3	3	3	1	3	4	3	12(1)	12(1)	
	工学研究科	博士前期課程	216	223(6)	21(3)	244(9)	216	190(4)	24(1)	214(5)				
		博士後期課程	16	12(7)	3(3)	15(10)	16	8(2)	4(2)	12(4)	16	19(3)	3	22(3)
	生物資源学 研究科	博士前期課程	88	52(2)	36(6)	88(8)	88	45(7)	20(1)	65(8)				
		博士後期課程	12	9(3)	6(4)	15(7)	12	6(2)	3(2)	9(4)	12	6(1)	4(2)	10(3)
	地域イノベーション学 研究科	博士前期課程	15	6(1)	7(2)	13(3)	15	12(1)	5	17(1)				
		博士後期課程	6	6	4(1)	10(1)	6	7	1	8	6	10	3(1)	13(1)
	計	464	365(20)	115(24)	480(44)	480	350(24)	127(17)	477(41)	82	75(9)	34(4)	109(13)	

												30	16(6)	50%	16(5)	50%	32(11)
												27	12(1)	44%	15(2)	56%	27(3)
												39	28	80%	7	20%	35
												24	6	60%	4	40%	10
												22	6	18%	27(1)	82%	33(1)
												9	1	5%	18(1)	95%	19(1)
45	30(4)	23(2)	53(6)									180	140(11)	67%	68(10)	33%	208(21)
												432	413(10)	90%	45(4)	10%	458(14)
												48	39(12)	80%	10(5)	20%	49(17)
												176	97(9)	63%	56(7)	37%	153(16)
												36	21(6)	62%	13(8)	38%	34(14)
												30	18(2)	60%	12(2)	40%	30(4)
												18	23	74%	8(2)	26%	31(2)
45	30(4)	23(2)	53(6)									1,071	820(57)	73%	299(47)	27%	1,119(104)

○ 教育学部附属学校の定員等

令和3年5月1日現在

区分	総定員	学級数	在籍者数								
			1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計		
附属幼稚園	140	5	(3歳児)	(4歳児)	(5歳児)						
			20	36	53	-	-	-	109		
附属小学校	630	18	102	98	102	96	96	95	589		
附属中学校	480	12	144	144	140	-	-	-	428		
附属特別支援学校	18	3	小学部	3	3	3	3	2	1	15	
			中学部	18	3	6	5	6	-	-	17
			高等部	24	3	8	8	7	-	-	23
計	1,310	44	283	294	311	99	98	96	1,181		

○ 奨学生数

令和3年3月末現在

学部等	区分	在学生数	日本学生支援機構				地方公共団体 民間育英団体	合計	在学生に対する 百分率	
			給付	第一種(無利子)	第二種(有利子)	計				
学部	人文学部	1,157	98	186	102	386	2	388	33.5%	
	教育学部	836	80	140	100	320	6	326	39.0%	
	医学部	1,091	55	94	107	256	301	557	51.1%	
	工学部	1,764	146	257	230	633	13	646	36.6%	
	生物資源学部	1,112	96	152	115	363	6	369	33.2%	
大学院	人文社会科学研究科	35		2	2	4	0	4	11.4%	
	教育学研究科	修士	47		7	1	8	0	8	17.0%
		専門	29		1	0	1	0	1	3.4%
	医学系研究科	修士	18		3	0	3	0	3	16.7%
		前期	26		1	1	2	0	2	7.7%
		後期	17		0	0	0	0	0	0.0%
	工学研究科	博士	198		3	1	4	0	4	2.0%
		前期	434		168	4	172	3	175	40.3%
	生物資源学 研究科	後期	43		4	1	5	0	5	11.6%
		前期	146		45	2	47	1	48	32.9%
	地域イノベーション学 研究科	後期	37		3	0	3	0	3	8.1%
		前期	29		5	0	5	0	5	17.2%
		後期	25		1	1	2	0	2	8.0%
	計		7,044	475	1,072	667	2,214	332	2,546	36.1%

令和3年度入学志願者数及び入学者数

令和3年4月1日現在

区分	定員	志願者数			受験者数			合格者数			入学者数				
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計		
学部	人文学部	245	(12) 386	(4) 462	(16) 848	(6) 280	(3) 301	(9) 581	(0) 126	(1) 160	(1) 286	(0) 111	(1) 147	(1) 258	
	教育学部	200	774	859	1,633	565	629	1,194	73	137	210	71	129	200	
	医学部	205	430	621	1,051	261	306	567	78	132	210	75	130	205	
	工学部	400	(16) 1,385	(6) 281	(22) 1,666	(13) 1,028	(3) 197	(16) 1,225	(7) 387	(3) 62	(10) 449	(3) 348	(2) 52	(5) 400	
	生物資源学部	260	(0) 526	(2) 446	(2) 972	(0) 363	(2) 302	(2) 665	(0) 167	(1) 131	(1) 298	(0) 155	(0) 117	(0) 272	
	合計	1,310	(28) 3,501	(12) 2,669	(40) 6,170	(19) 2,497	(8) 1,735	(27) 4,232	(7) 831	(5) 622	(12) 1,453	(3) 760	(3) 575	(6) 1,335	
大学院	人文社会科学研究科	15	(0) 4	(2) 7	(2) 11	(0) 4	(2) 7	(2) 11	(0) 4	(1) 5	(1) 9	(0) 3	(1) 4	(1) 7	
	教育学研究科	25	14	6	20	14	6	20	14	5	19	14	4	18	
	医学系研究科	修士	12	1	0	(0) 1	1	0	(0) 1	1	0	(0) 1	1	0	(0) 1
		前期(看護)	11	3	7	(0) 10	3	7	(0) 10	3	7	(0) 10	3	7	(0) 10
		後期(看護)	3	0	3	(0) 3	0	3	(0) 3	0	3	(0) 3	0	3	(0) 3
		博士	45	28	14	(0) 42	28	14	(0) 42	28	14	(0) 42	28	13	(0) 41
	工学研究科	前期	216	(8) 240	(3) 23	(11) 263	(6) 235	(3) 22	(9) 257	(5) 233	(2) 21	(7) 254	(5) 221	(2) 20	(7) 241
		後期	16	(2) 6	(0) 0	(2) 6	(2) 6	(0) 0	(2) 6	(2) 6	(0) 0	(2) 6	(2) 5	(0) 0	(2) 5
	生物資源学研究科	前期	88	(1) 70	(2) 39	(3) 109	(1) 59	(2) 35	(3) 94	(1) 54	(2) 35	(3) 89	(1) 51	(1) 31	(2) 82
		後期	12	(0) 6	(0) 2	(0) 8	(0) 6	(0) 2	(0) 8	(0) 6	(0) 2	(0) 8	(0) 6	(0) 2	(0) 8
	地域イノベーション学研究科	前期	15	(1) 7	(0) 5	(1) 12	(1) 7	(0) 5	(1) 12	(1) 7	(0) 5	(1) 12	(1) 6	(0) 5	(1) 11
		後期	6	(0) 5	(1) 4	(1) 9	(0) 5	(1) 4	(1) 9	(0) 5	(1) 4	(1) 9	(0) 5	(1) 4	(1) 9
	合計	464	(12) 384	(8) 110	(20) 494	(10) 368	(8) 105	(18) 473	(9) 361	(6) 101	(15) 462	(9) 343	(5) 93	(14) 436	

() 内は、外国人留学生を内数で示す。
 ※下記の者については、令和2年10月入学予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大により、令和3年4月入学となったため上記の表には含めないものとする。
 ・医学系研究科(博士課程)学生1名(女)
 ・工学研究科(博士後期課程)学生3名(男2名、女1名)
 ・生物資源学研究科(博士前期課程)学生1名(女)
 ・生物資源学研究科(博士後期課程)学生2名(女)

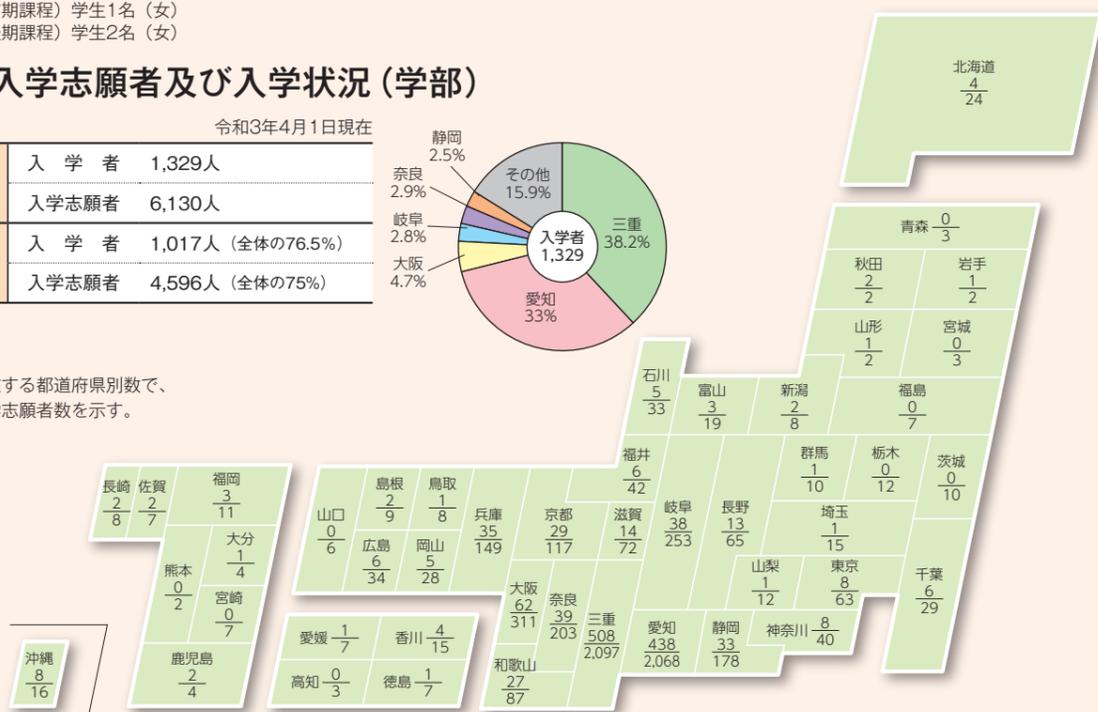
都道府県別入学志願者及び入学状況(学部)

令和3年4月1日現在

全体	入学者	入学志願者
	1,329人	6,130人
東海4県の計 (三重、愛知、岐阜、静岡)	1,017人 (全体の76.5%)	4,596人 (全体の75%)

※外国人留学生を除く。

図は、出身高等学校等が所在する都道府県別数で、上段は入学者数、下段は入学志願者数を示す。





令和2年度就職状況

() 内は、女子学生数を内数で示す。(注) 博士課程、博士後期課程の修了者については、単位取得満期退学者を含む。

令和3年5月1日現在

Table showing employment status by department and faculty. Columns include '区 分' (Department/Faculty), '卒業・修了者' (Graduates/Completed), '進学者' (Enrolled), '臨床研修医' (Clinical Interns), 'その他' (Others), '就職者' (Employed), and various industry categories like '農業・林業・漁業・鉱業' (Agriculture, Forestry, Fishing, Mining), '建設業' (Construction), '製造業' (Manufacturing), etc.

Table showing employment status by region. Columns include '就職先地域' (Employment Destination Region) with categories like '三重県' (Mie Prefecture), '愛知県' (Aichi Prefecture), '東海地方(静岡・岐阜)' (Tohoku Region (Shizuoka, Gifu)), '関東地方' (Kanto Region), '近畿地方' (Kansai Region), and 'その他' (Others). Rows list various industry categories like '不動産業・物品賃貸業' (Real Estate/Rent), '学術研究・専門・技術サービス業' (Academic Research/Specialized/Technical Services), etc.



国際交流

令和2年度外国人研究者受入れ数

外国人研究者	3名
--------	----

大学間協定 (25カ国・地域, 66大学・機関)

※ () 内は、学部間協定の締結日を示す。

令和3年4月1日現在

大学名	国名	協定締結日	
		一般協定	学生交流の実施に関する覚書
江蘇大学	中国	1986.01.15	1995.09.29
チェンマイ大学	タイ	1989.08.22	1996.01.31
タスマニア大学	オーストラリア	1996.04.01	1996.04.01
バレンシア州立工芸大学	スペイン	1997.07.04	2003.01.10
廣西大学	中国	1999.02.22 (1995.04.21 : 生)	1999.02.22 (1995.12.19 : 生)
カセサート大学	タイ	1999.12.23	2000.07.24
コンケン大学	タイ	2000.07.17 (1994.08.25 : 医)	2000.07.17
エアランゲン・ニュルンベルク大学	ドイツ	2001.03.16	2001.03.16
東国大	韓国	2002.12.16	2004.03.24
梨花女子大	韓国	2002.12.17	2004.03.23
西安理工大	中国	2003.08.28	2003.08.28
スラナリー工科大学	タイ	2003.10.18 (2000.09.08 : 生)	2003.10.18
バングラデシュ農業大学	バングラデシュ	2004.03.15	2004.03.15
天津師範大	中国	2004.11.20 (2003.03.15 : 教)	2004.11.20 (2003.03.15 : 教)
ノースカロライナ大学ウィルミントン校	米国	2005.12.21	2005.12.21
江南大	中国	2006.02.13 (1998.03.30 : 生)	2006.02.13 (1998.03.30 : 生)
IPB大	インドネシア	2006.09.24 (2001.09.24 : 生)	2006.09.24 (2001.09.24 : 生)
スリウィジャヤ大	インドネシア	2007.11.06	2007.11.06
タマサート大	タイ	2008.01.15 (2004.02.27 : 生)	2008.01.15 (2004.02.27 : 生)
南京工業大	中国	2008.07.07	2008.07.07
ハイデルベルク大	ドイツ	-	2008.12.12
河南師範大	中国	2008.12.15 (2005.10.26 : 教)	2008.12.15 (2005.10.26 : 教)
世宗大	韓国	2009.02.10	2009.02.10
メジョー大	タイ	2009.03.31	2009.03.31
外国貿易大	ベトナム	2009.05.26	2009.05.26
ホーチミン市師範大	ベトナム	2009.07.28	2009.07.28
上海海洋大	中国	2009.09.24 (1995.10.16 : 生)	2009.09.24 (1996.10.24 : 生)
タシケント国立法科大学	ウズベキスタン	2010.03.22	2010.03.22
内モンゴ工大	中国	2010.03.31 (2000.03.08 : 工)	2010.03.31 (2000.11.13 : 工)
ハルオレオ大	インドネシア	2010.07.23	2010.07.23
ハワイバシフィック大	米国	2010.09.13	-
シャルジャ大	アラブ首長国連邦	2010.10.04 (2008.12.24 : 医)	2010.10.04 (2008.12.24 : 医)
モンゴル国立大	モンゴル	2010.10.15	2010.10.15
ハバロフスク国立経済法律大	ロシア	2010.10.15	2010.10.15
延辺大	中国	2010.10.15	2010.10.15
サボア大	フランス	2010.11.04	2010.11.04
ポーfum大	ドイツ	2011.03.28	2011.03.28
ジャウメプリメル大	スペイン	2011.04.14	2011.04.14
カーディフ大	英国	2011.07.15	2011.07.15
安徽農業大	中国	2011.10.25 (2008.10.21 : 生)	2011.10.25 (2008.10.21 : 生)
ライブチッチ大	ドイツ	-	2012.02.07
バジャジャラン大	インドネシア	2012.02.24	2012.02.24
タチ大	マレーシア	2012.05.24 (2010.08.02 : 工)	2012.05.24
ブトラマレーシア大	マレーシア	2012.08.08 (2006.09.19 : 生)	2012.08.08
雲南大	中国	2012.08.20	2012.12.25
北京外国語大	中国	2012.09.21 (2012.03.23 : 人)	2012.09.17
セントラル・ランカシャー大	英国	2017.01.31	2013.04.19
国立高雄師範大	台湾	2013.06.18	2013.06.24
国立ラ・モリーナ農業大	ペルー	2013.08.23	2013.08.23
カジェタノ・エレディア大	ペルー	2014.02.11	2014.02.11
フィジー国立大	フィジー	2014.05.05	2014.05.05
南太平洋大	フィジー	2014.05.06	2014.05.06
カントー大	ベトナム	2014.09.12	2014.09.12
中山大	台湾	2014.11.04	2014.11.04
ザンビア大	ザンビア	2014.11.11 (2007.02.07 : 医)	2014.11.11 (2007.02.07 : 医)
国立金門大	台湾	2015.06.23	2015.06.23
サンパウロ大	ブラジル	2015.07.07 (2011.05.16 : 人)	2015.07.07
南台科大	台湾	2015.08.28 (2014.11.14 : イノベ)	2015.08.28
済州大	韓国	2015.09.14	2015.09.14
ソフィア大	ブルガリア	2016.09.19	2016.09.19
王立ブノンベン大	カンボジア	2017.01.18	2017.01.18
国立台湾海洋大	台湾	2019.01.03	2019.01.03
サンカルロス大	フィリピン	2019.08.16	2019.11.25
中央大	韓国	2019.10.14	2019.10.14
真理大	台湾	2020.01.14	2020.01.14 (2014.10.21 : イ)
マレーシアトレングヌ大	マレーシア	2020.07.30 (2017.11.28 : 生)	2020.07.30 (2017.11.28 : 生)

学部間協定 (24カ国, 49大学・機関)

令和3年4月1日現在

	大学名	国名	協定締結日	
			一般協定	学生交流の実施に関する覚書
教養教育院	シェフィールド大 英語教育センター	英国	2015.09.10	-
人文学部	シャルル・ド・ゴールリール第3大	フランス	1989.11.01	2013.03.15
	リヨン政治学院 (リヨン第2大)	フランス	2002.01.21	2002.01.21
	ルンド大 人文・神学学部	スウェーデン	2016.01.08	2011.03.18
	南開大 日本研究院	中国	2010.01.22	2013.03.18
教育学部	オークランド大 教育学部	ニュージーランド	2013.08.14	-
	北京理工大 外国語学院	中国	2015.11.16	-
医学系研究科・医学部	マーサー大 医学部	米国	1998.10.29 (1998.11.01発効)	-
	ウェイン州立大 医学部	米国	2002.03.18	-
	上海交通大 医学院	中国	2004.08.11	2009.12.01
	ロストック大 医学部	ドイツ	2004.10.29	-
	廣西医科大	中国	2006.06.06	2020.09.01
	ムヒンビリ健康科学大 医学部	タンザニア	2007.10.19	2007.10.19
	イエーテボリ大 健康科学部	スウェーデン	2009.01.14	2009.01.14
	ニューメキシコ大 医学部	米国	2009.06.24	-
	ガーナ大 医学部	ガーナ	2010.02.18	2010.02.18
	ベルギア大 医学部	イタリア	2010.02.22	2010.02.22
	蘭州大 第二臨床医学院	中国	2011.03.17	2011.03.17
	ラオス健康科学大	ラオス	2011.09.26	2011.09.26
	アマリタ大 医学部	インド	2012.01.30	2012.01.30
	ヤンゴン第一医科大	ミャンマー	2012.12.17	-
	フリンダース大 医学部	オーストラリア	2014.02.27	2014.02.27
	フライブルク・カトリック応用科学大	ドイツ	2014.06.11	2014.06.11
	ワシントン大 医学部	米国	2014.08.25	-
	マンダレー医科大	ミャンマー	2014.11.04	-
	フィリピン大 マニラ校 保健学部	フィリピン	2015.07.23	2015.07.23
	ヤンゴン第二医科大	ミャンマー	2015.10.22	-
	バングラバンドゥ シャイク ムジブ医科大	バングラデシュ	2015.07.27	2015.07.27
	ベルゲン大 歯学部	ノルウェー	2016.01.21	-
	メッシーナ大 医学部	イタリア	2019.10.23	2019.10.23
	工学研究科・工学部	清華大 熱能工程系及び工程力学系	中国	1995.10.01
モンクット王ラカバン工科大学 工学部		タイ	2005.09.05	2005.09.05
浙江大 理学部		中国	2009.03.28	2009.03.28
パリ工芸大		フランス	2009.08.31	2009.08.31
財団法人クリーブランドクリニック医用生体工学ラーナー研究所		米国	2011.04.22 (2011.02.01発効)	-
国立アテネ工科大学		ギリシャ	2012.05.16	2012.05.16
パドヴァ大 マネジメント工学部・土木環境建築工学部		イタリア	2014.02.17	-
ベトナム科学技術院 (VAST) エネルギー科学研究所 (IES)		ベトナム	2014.09.30	2014.09.30
ロイトリンゲン大 工学部		ドイツ	2015.03.05	2020.04.29
ガジャ・マダ大 工学部		インドネシア	-	2015.07.06
ガジャ・マダ大 数学自然科学学部		インドネシア	2019.01.31	2019.01.31
バンドン工科大学 数学自然科学学部		インドネシア	2019.02.19	2019.02.19
国立成功大 化学工程系		台湾	2019.04.12	2019.04.12
釜慶国立大 水産科学学部・環境海洋学部		韓国	1995.09.22	2013.02.06
生物資源学研究科・生物資源学部	モンクット王 トンブリ工科大学 生物資源学研究科	タイ	2009.10.20	2009.10.20
	ゲント大 生物科学工学部	ベルギー	2015.03.09	2015.03.09
	パテイン大 大学院 農業科学・海洋科学研究科	ミャンマー	2016.12.04	-
	セントラル・ルソン大	フィリピン	2018.08.01	2018.08.01
地域イノベーション学研究科	東ワシントン大	米国	2017.08.03	-

情報ライブラリーセンター（図書館）

利用統計（令和2年度）

入館者総数	6,729人
貸出者数	5,408人
学部学生	1,329人
大学院生	2,508人
教職員	36人
学外者（名誉教授、退職教員含む）	9,281人
貸出冊数	16,551冊
学部学生	4,229冊
大学院生	5,903冊
教職員	87冊
学外者（名誉教授、退職教員含む）	26,770冊
文献複写 学外からの受付 学外への依頼	1,770件 1,790件
図書館間相互貸借 貸出 借受	1,140冊 482冊

蔵書数 令和3年4月1日現在

区分	和書（冊）	洋書（冊）	計（冊）
総記	42,862	7,344	50,206
哲学	38,643	9,626	48,269
歴史	57,019	5,426	62,445
社会科学	152,827	21,725	174,552
自然科学	128,704	45,427	174,131
工学	56,055	15,463	71,518
産業	50,393	9,532	59,925
芸術	29,570	3,049	32,619
語学	24,741	10,646	35,387
文学	60,601	18,466	79,067
雑誌	77,781	83,236	161,017
合計	719,196	229,940	949,136

学術刊行物（令和2年度）

人文学部	<p>人文論叢</p> <p>【発行部数】150部 【発行回数】年1回</p> 
人文学部	<p>三重の文化と 社会研究センター ジャーナル TRIO</p> <p>【発行部数】1,000部 【発行回数】年1回</p> 
教育学部	<p>三重大学教育学部研究紀要 情報教育・研究機構 情報ライブラリーセンター（図書館）HP 学術機関リポジトリ [MIUSE] (https://mie-u.repo.nii.ac.jp/) / 20 教育学部・教育学研究科 /20C 紀要</p> <p>【発行部数】web公開のみ 【発行回数】年1回</p>
医学部	<p>三重看護学誌 情報教育・研究機構 情報ライブラリーセンター（図書館）HP 学術機関リポジトリ [MIUSE] (https://mie-u.repo.nii.ac.jp/) / 30 大学院医学系研究科・医学部 /30C 紀要</p> <p>【発行部数】web公開のみ 【発行回数】年1回</p>
工学部	<p>三重大学工学部研究活動一覽 工学部 HP 研究 / 研究業績 (https://www.eng.mie-u.ac.jp/research/activities/)</p> <p>【発行部数】web公開のみ 【発行回数】年1回</p>
生物資源学部	<p>三重大学大学院 生物資源学系研究科紀要</p> <p>【発行部数】500部 【発行回数】年1回</p> 
生物資源学部	<p>三重大学 フィールド研究・ 技術年報</p> <p>【発行部数】200部 【発行回数】年1回</p> 
地域 イノベーション学 研究科	<p>Proceedings of the International Workshop on Regional Innovation Studies</p> <p>【発行部数】150部 【発行回数】年1回</p> 
地域人材 教育開発機構	<p>三重大学高等教育研究</p> <p>【発行部数】180部 【発行回数】年1回</p> 

附属病院

診療状況（令和2年度）

診療科	病床数	診療状況			
		入院		外来	
		患者延数 (人)	1日平均患者数 (人)	患者延数 (人)	1日平均患者数 (人)
血液内科		7,224	19.8	7,711	31.7
腫瘍内科		5,491	15.0	6,219	25.6
皮膚科		5,965	16.3	15,370	63.3
眼科		5,313	14.6	28,347	116.7
心臓血管外科・ (小児循環器)		4,466	12.2	2,981	12.3
呼吸器外科		2,095	5.7	2,521	10.4
呼吸器内科		7,455	20.4	10,672	43.9
糖尿病・内分泌内科		1,373	3.8	14,482	59.6
循環器内科		9,315	25.5	16,383	67.4
腎臓内科		2,277	6.2	6,959	28.6
総合内科・総合診療科		893	2.4	1,767	7.3
肝胆膵・移植外科		10,425	28.6	7,119	29.3
消化管外科		8,124	22.3	9,943	40.9
小児外科		1,794	4.9	2,183	9.0
消化器・肝臓内科		10,404	28.5	20,191	83.1
脳神経外科		8,795	24.1	8,417	34.6
脳神経内科		5,439	14.9	9,935	40.9
整形外科		14,762	40.4	16,283	67.0
形成外科		1,488	4.1	3,540	14.6
放射線科		2,989	8.2	16,010	65.9

診療科	病床数	診療状況			
		入院		外来	
		患者延数 (人)	1日平均患者数 (人)	患者延数 (人)	1日平均患者数 (人)
産科婦人科		12,033	33.0	14,806	60.9
乳腺外科		2,548	7.0	12,910	53.1
小児科・(小児循環器)		8,924	24.4	7,194	29.6
腎臓器外科		9,340	25.6	16,908	69.6
歯科口腔外科		2,348	6.4	19,767	81.3
精神科神経科	30	4,841	13.3	17,265	71.0
耳鼻咽喉・頭頸部外科		9,081	24.9	12,904	53.1
麻酔科		0	0.0	6,904	28.4
総合集中治療センター(救急科)		4,322	11.8	680	2.8
周産母子センター		14,993	41.1	0	0.0
リウマチ膠原病センター		480	1.3	5,335	22.0
緩和ケア科		0	0.0	12	0.0
感染症内科		0	0.0	463	1.9
高度生殖医療センター		0	0.0	7,229	29.7
ゲノム診療科		0	0.0	545	2.2
リハビリテーション科		0	0.0	97	0.4
共通病床	655				
合計	685	184,997	506.8	330,052	1,358.2

※総合集中治療センター（救急科）患者延数は救急科患者数のみを計上
 ※外来の患者延数および1日平均患者数は、外来日数243日で計上
 ※肝胆膵・移植外科に一般外科患者数を含む
 ※平成30年度より一般病棟は共通病床化したため診療科固有の病床は保有しない

診療施設等

診療部門

- 総合診療科
- 循環器内科
- 血液内科
- 消化器・肝臓内科
- 脳神経内科
- 呼吸器内科
- 腫瘍内科
- 腎臓内科
- 糖尿病・内分泌内科
- 感染症内科
- 一般外科
- 消化管外科
- 肝胆膵・移植外科
- 心臓血管外科
- 呼吸器外科
- 乳腺外科
- 小児外科
- 整形外科
- 産科婦人科
- 小児科
- 精神科神経科

● 皮膚科

- 泌尿器外科
- 眼科
- 耳鼻咽喉・頭頸部外科
- 脳神経外科
- 形成外科
- 放射線科
- 病理診断科
- ゲノム診療科
- 麻酔科
- 緩和ケア科
- 救急科
- 歯科口腔外科
- リハビリテーション科
- 総合診療部
- ゲノム医療部
- 救命救急・総合集中治療センター
- 周産母子センター
- 乳腺センター
- 血管ハートセンター
- 高度生殖医療センター
- リウマチ・膠原病センター

中央部門

- 中央検査部
- 中央手術部
- 臨床麻酔部
- 中央放射線部
- 中央材料部
- 輸血・細胞治療部
- 集中治療部
- 病理部
- 光学医療診療部
- 血液浄化療法部
- リハビリテーション部
- 栄養診療部
- 臨床工学部
- 外来化学療法部
- 肝炎相談支援センター
- 臓器移植センター
- 口腔ケアセンター
- 小児・AYAがんトータルケアセンター
- 認知症センター
- 緩和ケアセンター
- 痛みセンター

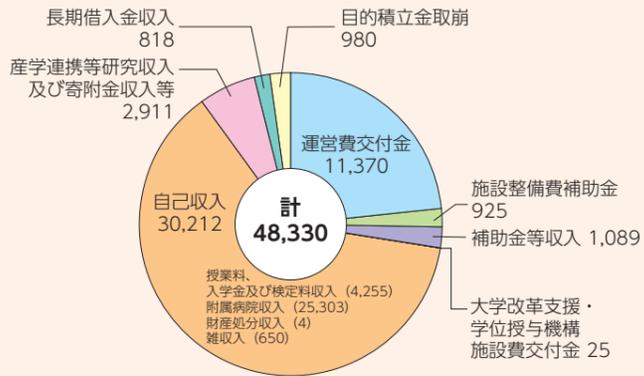
支援部門

- 医療情報管理部
- 臨床研修・キャリア支援部
- 医療安全管理部
- 感染制御部
- 臨床研究開発センター
- がんセンター
- Aiセンター
- 広報センター
- CCUネットワーク支援センター
- 疫学センター
- 災害対策推進・教育センター
- 災害医療センター
- 国際医療支援センター
- 総合サポートセンター
- チーム医療推進センター
- バイオバンクセンター

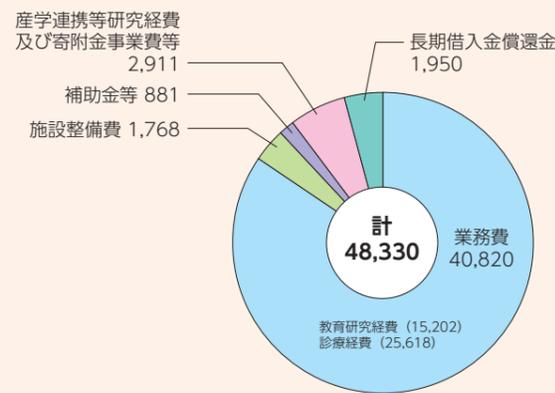
令和3年4月1日現在

令和3年度予算

収入 (単位: 百万円)



支出 (単位: 百万円)



令和2年度科学研究費助成事業及び民間等との共同研究等受入れ状況

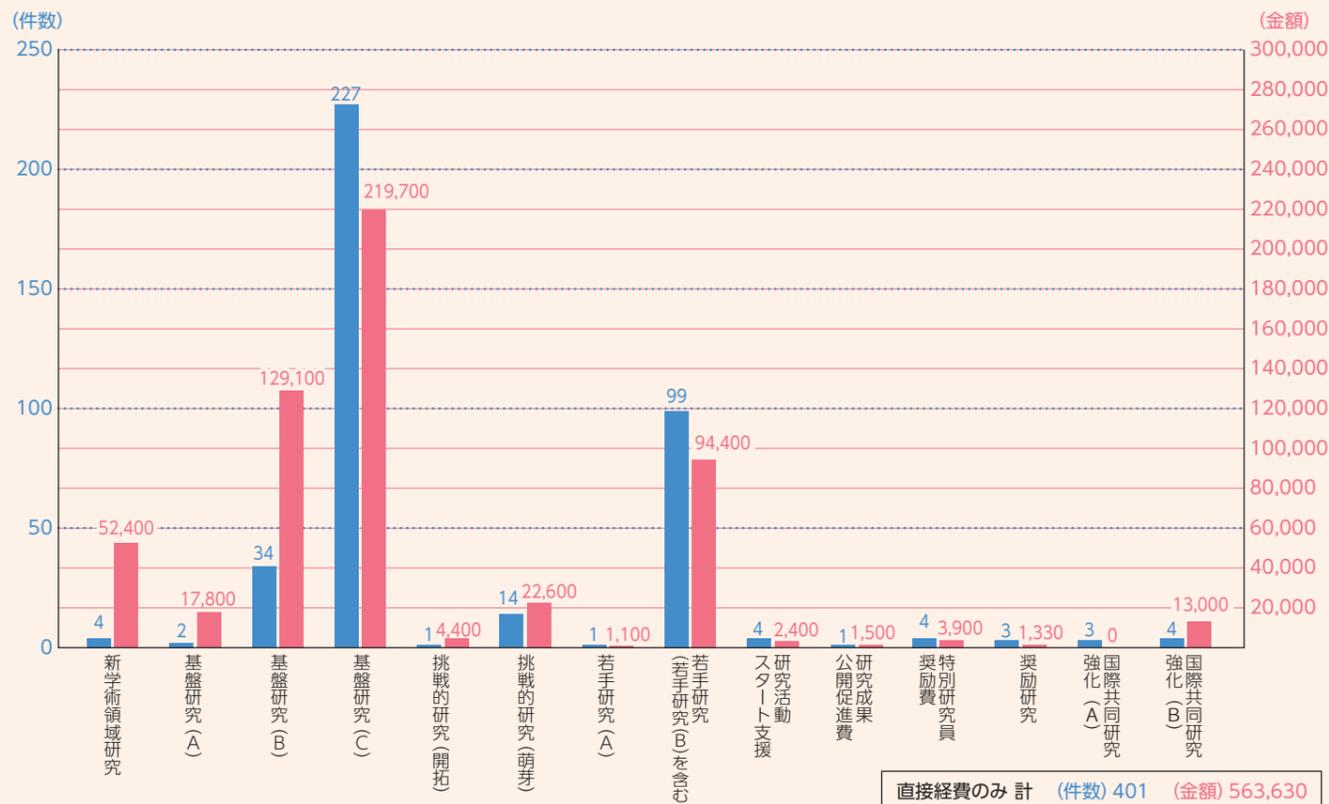
民間企業等との共同研究

(単位: 千円) (千円未満切り捨て)

区分	件数	金額
民間等との共同研究	299	399,220
受託研究	149	660,178
奨学寄附金	1,202	871,196
合計	1,650	1,930,594

科学研究費助成事業

(単位: 千円) (千円未満四捨五入)



厚生保健施設等

厚生保健施設

令和3年4月1日現在

名称	建物延面積 (㎡)	備考
保健管理センター	549	
第一食堂	1,248	収容定員 750人
第二食堂	1,012	296人
翠陵会館	1,762	75人 (食堂)

寄宿舍

令和3年4月1日現在

名称	建物延面積 (㎡)	備考
男子学生寄宿舍 (安濃津寮)	3,851	収容定員 109人
女子学生寄宿舍 (清和寮)	1,245	60人
国際女子学生寄宿舍 (碧海寮)	2,137	75人 (日本人学生 50人 留学生 25人)
外国人留学生会館	1,221	单身室 30室 夫婦室 5室
外国人留学生寄宿舍	3,428	収容定員 175人

体育施設及び課外活動施設

令和3年4月1日現在

名称	面積等 (㎡)	名称	面積等 (㎡)
第一体育館	1,577	弓道場 (6人立)	396
	137	第二弓道場 (8人立)	360
	135	馬場及び厩舎	5,030
第二体育館	1,195	アーチェリー場	3,849
	123	ハンドボール場	4,603
	126	ボート艇庫	223
屋内運動場	733	課外活動用車庫	100
陸上競技場 [400mトラック]	23,001	課外活動共用施設	480
野球場	1面	学内合宿所	198
サッカー・ラグビー場	1面	文化系サークル共用施設	352
テニスコート	10面	体育系サークル共用施設	174
第一体育練習場	154	課外活動用シャワー室	19
第二体育練習場	153	総合運動場管理室	120
プール (50m)	2,328	永井記念トレーニングルーム	106

土地・建物

令和3年5月1日現在

地区	部局等	土地 (㎡)	建物 (㎡)
上浜地区	事務局		4,512
	地域イノベーション推進機構		15,636
	総合情報処理センター		1,410
	保健管理センター		549
	情報ライブラリーセンター (図書館)		10,411
	教養教育院		12,256
	人文学部		5,295
	教育学部		15,356
	附属教職支援センター		1,727
	医学部		33,842
	附属病院		72,551
	工学部	528,040	29,741
	生物資源学部		32,529
	地域イノベーション学研究所		1,568
	体育施設		6,575
	講堂 (三翠ホール)		4,084
	外国人教師等宿泊施設		436
	職員宿舎		1,331
	女子学生寄宿舍		3,382
	外国人留学生会館		1,221
外国人留学生寄宿舍		3,428	
学内共同利用施設		16,657	
その他		5,449	
計		528,040	279,946

地区	部局等	土地 (㎡)	建物 (㎡)
観音寺地区	附属幼稚園		953
	附属小学校		6,503
	附属中学校	3,403	5,728
	附属特別支援学校	*91,759	3,509
	職員宿舎		2,303
	計	3,403	18,996
その他地区	附属紀伊・黒潮生命地域フィールドサイエンスセンター		
	附属施設農場	353,179	7,276
	附属施設演習林	4,569,562	1,421
	附属施設水産実験所 (志摩)	35,649	1,120
	(鳥羽)	*1,299	594
	実習船基地	1,356	574
	ボート艇庫	*241	223
	男子学生寄宿舍	7,966	3,851
	職員宿舎	10,395	7,607
	計	4,978,107	22,666
合計	5,509,550	321,608	
		*93,299	

建物 (㎡) はのべ床面積を示す。
*借受地を示す。

練習船「勢水丸」

令和3年4月1日現在

全長	50.90m	主機関	1基
型幅	8.60m	航海速力	12.0Kt
型深さ	3.75m	定員	44人
総トン数	318t	竣工	平成21年1月30日



地域との相互友好協力に関する協定等

令和3年4月1日現在

締結先等	締結日
◆国の機関	
国土交通省中部地方整備局	H23.12.19
◆三重県	
三重県との災害対策相互協力協定	H17.12.21
三重県との災害対策相互協力細目協定	H19.03.20
三重県科学技術振興センター	H19.03.23
三重県との「医療」分野における連携に関する協定	H22.01.29
三重県（防災危機管理部）	H22.05.26
三重県との実演芸術の振興等にかかる連携に関する協定	H25.09.12
三重県総合博物館との相互協力協定	H26.02.26
三重県とのみえ防災・減災センター設置に関する協定	H26.04.01
三重県との国際会議の誘致に関する協定	H28.11.22
三重県、公益財団法人三重県産業支援センター、国立大学法人三重大学、国立大学法人東京大学地域未来社会連携研究機構及び学校法人みえ大橋学園による地域活性化等に向けた連携・協力に関する協定	H31.02.22
◆市町との相互友好協力等に関する協定	
尾鷲市	H14.12.02
四日市市	H15.10.07
亀山市	H16.01.27
鳥羽市	H16.03.22
朝日町	H16.06.09
志摩市	H17.06.21
伊賀市	H18.01.23

締結先等	締結日
津市	H21.02.20
鈴鹿市	H22.06.30
伊勢市	H23.01.27
桑名市	H25.07.01
松阪市	H25.08.29
南伊勢町	H27.06.02
玉城町	H28.10.05
木曾岬町	H29.01.16
明和町	H29.01.19
東員町	H29.01.23
大台町	H29.02.14
紀北町	H29.02.14
名張市	H29.02.20
熊野市	H29.02.21
御浜町	H29.02.21
紀宝町	H29.02.21
多気町	H29.02.24
度会町	H29.03.27
菟野町	H29.03.28
いなべ市	H29.03.30
川越町	H29.03.30
大紀町	H29.03.31
◆教育・研究機関等	
和歌山大学	H16.11.30
鈴鹿医療科学大学	H19.06.22
三重県教育委員会	H19.11.30
戦略的学連携支援事業	H20.09.26
朝日大学	H22.02.03
名古屋大学・愛知教育大学	H24.04.24
立命館大学	H25.08.28

締結先等	締結日
藤田保健衛生大学	H26.12.03
三重県獣医師会	H27.03.27
紀伊山系における大規模土砂災害に係る技術、研究開発及び教育の発展を目的とした連携・協力協定	H27.03.27
三重県内の高等教育機関と三重県との「高等教育コンソーシアムみえ」に関する協定	H28.03.29
東海地区国立大学法人の大規模災害対応に関する協定	H29.06.14
鳥羽市立海の博物館指定管理団体・公益財団法人東海水産科学協会	H31.03.18
三重大学生活協同組合	R01.10.15
◆企業	
(株)オートネットワーク技術研究所	H17.05.25
中部電力株式会社	H17.09.14
富士電機(株)	H18.02.22
(株)百五総合研究所、(株)百五銀行	H18.03.10
日本政策投資銀行	H18.03.10
(株)岡三ホールディングス	H18.06.05
(株)三重銀行、(株)三重銀総研	H19.05.28
三井住友信託銀行(株)	H19.11.01
(株)第三銀行	H21.04.20
三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)	H21.07.09
JAグループ三重	H21.11.12
(株)シーエナジー	H23.12.22
日本メナード化粧品(株)	H27.03.09
(株)日本政策金融公庫 津支店	H28.03.31
(株)モビリティランド	H28.11.18
ミキモトグループ	R02.11.09

三重大学地域貢献活動支援（令和2年度）

番号	活動代表者		活動テーマ	自治体実施先(73自治体)	備考
	所属	氏名			
1	人文学部	吉丸 雄哉	忍者活劇体験のプログラム開発による地域振興	伊賀市	継続(2年目)
2	教育学部	瀬戸美奈子	桑名市適応指導教室における不登校の子どもへのキャリア教育	桑名市	継続(2年目)
3	医学系研究科	冨本 秀和	地域における認知症患者の早期診断と地域包括ケアへの紐付の試み	玉城町	継続(2年目)
4	医学系研究科	宮田 千春	小山村総合施設群を拠点とした介護老人保健施設における地域性を踏まえた看護職・介護職の教育プログラムの開発	四日市市	継続(2年目)
5	生物資源学研究科	松村 直人	鈴鹿川等源流の森林づくり活動の支援	亀山市	継続(2年目)
6	生物資源学研究科	酒井 俊典	東紀州地域における自然災害に対する防災・減災支援活動	御浜町	継続(2年目)
7	地域創生戦略企画室	坂本 竜彦	「地域の海をよく知る地域の人々が地域の子どもたちに海を教える」～三重県南部における地域産業振興と結びつけた自然資源を活用する地域人材育成事業	南伊勢町、尾鷲市、紀北町	継続(2年目)
8	生物資源学研究科	中島 亨	生産者と学生が協働で作出す新しい稲作経営のかたち	津市	継続(2年目)
9	生物資源学研究科	金岩 稔	大内山川に生息する放流アユ比率の時空間変化	大紀町	継続(2年目)
10	生物資源学研究科	内迫 貴幸	三重県の素材生産に占める高付加価値材(S材)の流通調査と林業への還元	三重県	継続(2年目)
11	地域拠点サテライト	紀平 征希	伊賀市の小学生の食生活の現状把握と改善プログラムの開発	伊賀市	継続(2年目)
12	地域創生戦略企画室	アヴンシャル 恵利子	津市栗真町屋地区における耕作放棄地解消のための産学官連携プロジェクトの推進	津市	継続(2年目)
13	人文学部	森 久綱	エコフィールドの利活用による地域酪農・畜産の振興	三重県	継続(3年目)
14	教育学部	伊藤 信成	東紀州地域の星空の観光資源化(神々が愛した星空発信プロジェクト)	熊野市	継続(3年目)
15	教育学部	魚住 明生	三重県における「未来の科学技術イノベーター」を育成する産学官連携プログラムの実施	三重県、津市、四日市市	継続(3年目)
16	教育学部	須曾野仁志	論理的思考能力を育成するプログラミング学習の教材開発と東紀州地域での支援活動	尾鷲市、熊野市、大台町、大紀町、紀北町、御浜町、紀宝町	継続(3年目)
17	教育学部	平島 円	三重大学隣接中学校区の学校園における学習及び活動支援	津市	継続(3年目)
18	教育学部	大野 恵理	東紀州地域における小学校外国語(英語)教育のシステム開発と支援活動	尾鷲市、熊野市、紀北町	継続(3年目)
19	医学系研究科	山崎 英俊	歯科のない病院における口腔ケアの現状の把握と標準化の試み	三重県	継続(3年目)
20	医学部附属病院	矢野 裕	まず予防!家族で取り組む糖尿病発症予防	三重県	継続(3年目)
21	医学系研究科(自然科学系技術部)	小川 寛(中川 泰久)	日常生活における身近なものと学校授業での知識をリンクさせる事の出来る科学実験	津市	継続(3年目)
22	生物資源学研究科	中井 毅尚	三重県の中大規模木造建築設計者の育成と空き家対策	三重県	継続(3年目)
23	地域イノベーション学研究科	三宅 秀人	伊勢市周辺地域1次産業の農工商連携・6次産業化サポート事業-伊勢市の農業へのIoT導入と高品質化への取り組み-	伊勢市	継続(3年目)
24	地域イノベーション学研究科	矢野 竹男	地域に根ざした人的並びに生物的資源の有効活用-大台町の地域観光施設を中心拠点とした健康長寿対策に関わる人材育成・再教育の支援-	大台町	継続(3年目)
25	教養教育院	福田 知子	三重大学平倉演習林で過去に採集された昆虫標本の市民によるカタログ化と成果発信	三重県	継続(3年目)
26	地域人材教育開発機構	松岡知津子	地域日本語ボランティア教師用教材の開発	津市、三重県	継続(3年目)
27	地域イノベーション推進機構(先端科学研究支援センター)	石河 秀樹	三重大学地域イノベーション推進機構先端科学研究支援センター動物実験施設と久居農林高校との実験動物飼育に関するインターンシップと校外学習の試み	三重県	継続(3年目)
28	地域イノベーション推進機構(地域園防災・減災研究センター)	川口 淳	地方自治体における防災・減災に関する地域課題解決のための活動支援	三重県、29市町	継続(3年目)
29	地域イノベーション推進機構(地域園防災・減災研究センター)	上村 正典	地域防災課題解決に向けた地域実践活動の支援	三重県、亀山市、鳥羽市	継続(3年目)

公開講座等（令和2年度）

公開講座等

開催部局等	講座等	件数	総参加者数
人文学部	市民講座 忍者・忍術学講座 忍者さらなる深みへ「松江藩の忍者」他	28	2,894
教育学部	第47回定期観望会 他	4	124
医学部・附属病院	アレルギー週間 市民公開講座 他	35	2,089
工学部	工学研究科研究紹介「みんな見せませ工学研究科」他	6	347
生物資源学部	三重大学と地元企業との連携セミナー『三重県における農業ICTの利活用』他 第9回生物資源学研究科オープンラボ「コロナ禍をこえる生物資源学研究科の地域貢献」他	5	408
地域イノベーション学研究科	第12回地域イノベーション学に関する国際ワークショップ 他	1	97
その他	みえアカデミックセミナー2020 他	441	10,007
計		520	15,966

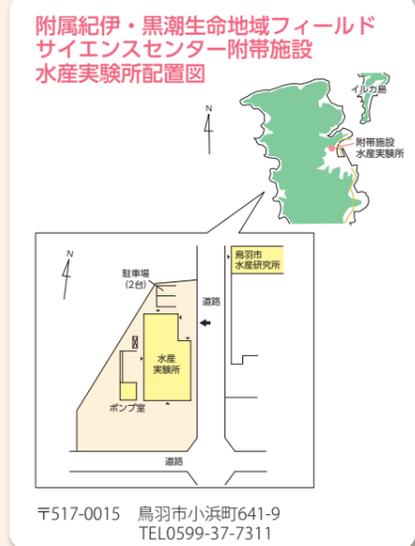
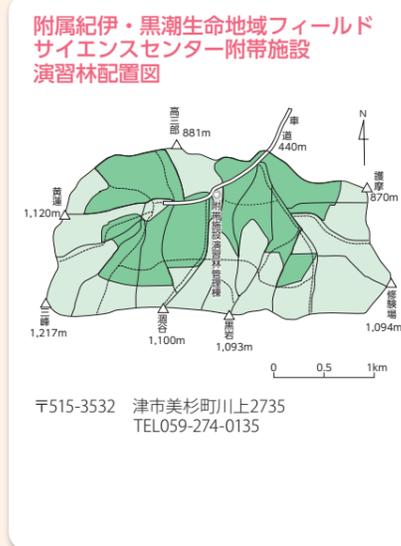
教員免許状更新講習

領域名	講習名	件数	総参加者数
必修領域	教育の最新事情1 他	6	315
選択必修領域	学習心理学から考える協同的アクティブラーニング 他	11	323
選択領域	日常生活と社会科学を結ぶアクティブラーニング実践 他	41	885
計		58	1,523

出前授業（高等学校対象）

開催学部	授業名	件数	総参加者数
人文学部	忍者の世界 他	8	363
教育学部	社会科教育 他	6	492
医学部	三重県の救急医療について 他	3	111
工学部	コンピュータのしくみ 他	14	540
生物資源学部	地球を掘る!～深海に眠る地球の謎～ 他	4	145
計		35	1,651

部局等配置図



<https://www.mie-u.ac.jp/>

位置図

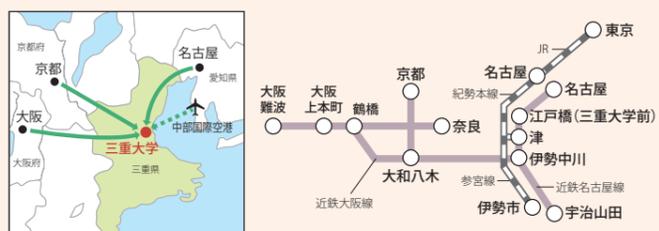
三重県内



津市内



本学への交通案内



- 1. 津駅東口バスのりば「4番」から三重交通バスで、「白塚駅」(06系統)、「三重病院」(51系統)、「棕本」(52系統)、「豊が丘」(52系統)、「サイエンスシティ」(52系統)、「東豊野」(53系統)、「高田高校前」(56系統)行きで、「三重大学前」下車。(附属病院、医学部、工学部へは「大学病院前」下車。)
- 2. 津駅からタクシーで約10分
- 近鉄江戸橋駅(三重大学前)から徒歩で約15分
- 中部国際空港(セントレア)から津エアポートラインで津なぎさまちへ45分
 1. 「津なぎさまち」から三重交通バスで「津駅前」まで約15分
 2. 「津なぎさまち」からタクシーで約15分

近鉄電車「急行」で

名古屋より	近鉄名古屋駅	約60分	江戶橋駅	徒歩
京都・大阪より	伊勢中川駅	約15分	江戶橋駅	約15分

近鉄電車「特急」で

名古屋より	近鉄名古屋駅	約50分	津駅	バス
大阪より	大阪難波駅	約90分	津駅	約15分
京都より	京都駅	約110分	津駅	タクシー

JR「快速みえ」で

名古屋より	JR名古屋駅	約50分	江戶橋駅	約10分
-------	--------	------	------	------

部局等所在地

部局等	所在地	電話番号
教養教育院		
人文学部	〒514-8507 津市栗真町屋町1577	059-232-1211 (代)
教育学部		
附属幼稚園	〒514-0062 津市観音寺町523	059-227-1711
附属小学校	〒514-0062 津市観音寺町359	059-227-1295
附属中学校	〒514-0062 津市観音寺町471	059-226-5281
附属特別支援学校	〒514-0062 津市観音寺町484	059-226-5193
医学系研究科・医学部	〒514-8507 津市江戸橋2-174	059-232-1111 (代)
医学部附属病院		
工学研究科・工学部	〒514-8507 津市栗真町屋町1577	059-232-1211 (代)
生物資源学研究科・生物資源学部		
附属紀伊・黒潮生命地域フィールドサイエンスセンター	〒514-2221 津市高野尾町2072-2	059-230-0044
附属施設農場		
附属施設演習林	〒515-3532 津市美杉町川上2735	059-274-0135
附属施設水産実験所	〒517-0015 鳥羽市小浜町641-9	0599-37-7310
附属練習船勢水丸		松阪港 自動船舶電話 0598-50-1066 090-3022-8767
実習船基地	〒515-0001 松阪市大口町1819-18	0598-51-0710
高等教育デザイン・推進機構		
アドミッションセンター		
学生総合支援機構		
情報教育・研究機構	〒514-8507 津市栗真町屋町1577	059-232-1211 (代)
情報ライブラリーセンター (図書館)		
総合情報処理センター		
データサイエンス教育センター (数理・データサイエンス館)		
地域イノベーション学研究所	〒514-8507 津市栗真町屋町1577	059-232-1211 (代)
地域イノベーション推進機構		
北勢サテライト	知的イノベーション研究センター 〒510-0074 三重県四日市市鶴の森1-4-28 ユマニテックプラザ1階	059-353-8260
伊賀サテライト	伊賀研究拠点 〒518-0131 伊賀市ゆめが丘1-3-3 産学官連携地域産業創造センター ゆめテクノ伊賀内	0595-41-1071 (代)
	伊賀連携フィールド・国際忍者研究センター 〒518-0873 伊賀市上野丸之内500 ハイトピア伊賀2階	0595-51-7154 059-231-9194 (人文・事務室)
伊勢志摩サテライト	海女研究センター 〒517-0025 鳥羽市浦村町大吉1731-68 海の博物館内	059-231-9194 (人文・事務室)
	伊勢志摩産業振興教育研究センター 〒517-0015 三重県鳥羽市小浜町97番地 旧小浜小学校校舎2階	0599-37-7056
東紀州サテライト	東紀州教育学舎 〒519-4394 熊野市木本町 1101-4 三重県立木本高等学校 旧寄宿舎 (南風寮)	0597-89-7015 059-231-9346 (教育・事務室)
	東紀州産業振興学舎 〒519-3602 尾鷲市天満浦161番地 東紀州産業振興学舎 “天満荘”	059-231-9673 (生物資源・事務室)
地域創生戦略企画室		
保健管理センター		
国際交流センター	〒514-8507 津市栗真町屋町1577	059-232-1211 (代)
国際環境教育研究センター		
事務局		



(三重大学のシンボルマーク)

・宮田修平名誉教授(当時教育学部教授)によるデザイン

—MIEのM

—UNIVERSITYのU

—本を開いたイメージ

—海、波のイメージ(海に面した大学)